

大学番号 279

注3

設置年度 平成 31年度

計画の区分： 学部の学科の設置

注1

届出

九州共立大学 経済学部 地域創造学科

注2

## 【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人福原学園

令和3年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総務課

職名・氏名 ソウムカチヨフ ヤナギ ツネオ  
総務課長 柳 常男

電話番号 093—693—3005

（夜間） 093—693—3005

e-mail [soumu@kyukyo-u.ac.jp](mailto:soumu@kyukyo-u.ac.jp)

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に

( ) 書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・大学の設置の場合：「〇〇大学」

・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」

・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和3年度の履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

# 目次

経済学部

<地域創造学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	18
4. 既設大学等の状況	20
5. 教員組織の状況	22
6. 附帯事項等に対する履行状況等	49
7. その他全般的事項	50

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

学校法人福原学園

## (2) 大学名

九州共立大学

## (3) 調査対象大学等の位置

〒807-8585

福岡県北九州市八幡西区自由ヶ丘1番8号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	( フクハラ キミコ ) 福原 公子 (平成27年6月)	—	—
学長	( オクダ トシヒロ ) 奥田 俊博 (平成27年6月)	—	—
学部長	( ニシカワ ミエコ ) 西川 三恵子 (令和2年4月)	—	—
学科長等	( ニシオ エリコ ) 西尾 恵里子 (平成31年4月)	—	—

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例) 令和2年度に報告済の内容 → (2)

令和3年度に報告する内容 → (3)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載してください。その場合別ファイルを作成し提出してください。
- ・ 様式は、平成29年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和2年度までの5年間)ですが、完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
経済学部 地域創造学科 学士(経済学)	経済学関係	4年	80人	一年次 一人	320人		100人 令和3年4月 (令和3年)

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区分	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		平均入学定員 超過率	開設年度から報告年度 までの平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	一人   一人 (-)   (-) [ - ]   [ - ]	一人   一人 (-)   (-) [ - ]   [ - ]	100人   一人 (-)   (-) [ - ]   [ - ]	100人   一人 (-)   (-) [ - ]   [ - ]	80人   一人 (-)   (-) [ - ]   [ - ]								
志願者数	(-)   (-) [ - ]   [ - ]	(-)   (-) [ - ]   [ - ]	91   (-) [ - ]   [ - ]	104   (-) [ - ]   [ - ]	169   (-) [ - ]   [ - ]								
受験者数	(-)   (-) [ - ]   [ - ]	(-)   (-) [ - ]   [ - ]	89   (-) [ - ]   [ - ]	103   (-) [ - ]   [ - ]	163   (-) [ - ]   [ - ]								
合格者数	(-)   (-) [ - ]   [ - ]	(-)   (-) [ - ]   [ - ]	91   (-) [ - ]   [ - ]	214   (-) [ - ]   [ - ]	153   (-) [ - ]   [ - ]								
B 入学者数	(-)   (-) [ - ]   [ - ]	(-)   (-) [ - ]   [ - ]	40   (-) [ - ]   [ - ]	101   (-) [ - ]   [ - ]	80   (-) [ - ]   [ - ]								
入学定員超過率 B/A			0.40	1.01	1.00								

合格者には、経済学部経済・経営学科およびスポーツ学部スポーツ学科からの第2志望者を含む

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ ( ) 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年度で行っている場合には、(( ))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
  - ・ 転入学生は記入しないでください。
  - ・ [ ] 内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
  - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
  - ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	— [ — ] ( — )	— [ — ] ( — )	— [ — ] ( — )	— [ — ] ( — )	38 [ — ] ( — )	— [ — ] ( — )	99 [ — ] ( — )	— [ — ] ( — )	80 [ — ] ( — )	— [ — ] ( — )	経済学部地域創造学科から経済学部経済・経営学科へ 2名転科 (令和3年度2年次)
2年次	/		— [ — ] ( — )	— [ — ] ( — )	— [ — ] ( — )	— [ — ] ( — )	34 [ — ] ( — )	— [ — ] ( — )	97 [ — ] ( — )	— [ — ] ( — )	
3年次	/		/		— [ — ] ( — )	— [ — ] ( — )	— [ — ] ( — )	— [ — ] ( — )	34 [ — ] ( — )	— [ — ] ( — )	
4年次	/		/		/		— [ — ] ( — )	— [ — ] ( — )	— [ — ] ( — )	— [ — ] ( — )	
計	— [ — ] ( — )	— [ — ] ( — )	— [ — ] ( — )	— [ — ] ( — )	38 [ — ] ( — )	— [ — ] ( — )	133 [ — ] ( — )	— [ — ] ( — )	211 [ — ] ( — )	— [ — ] ( — )	

・ 令和3年5月1日 公表

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ [ ] 内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
  - ・ ( ) 内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[ ]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留 学生数		
平成29年度	人	人	平成29年度	人	人	
平成30年度	人	人	平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
令和元年度	40 人	2 人	平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	2 人	0 人	就学意欲の低下(1人)、就職(1人)
令和2年度	139 人	6 人	平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	4 人	0 人	就学意欲の低下(2人)、就職(1人)、進路変更/専門学校または就職(1人)
			令和2年度	2 人	0 人	就学意欲の低下(1人)、学生個人の心身に関する事情(1人)
令和3年度	211 人	0 人	平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
合 計		8 人		人	人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{2}{40} = \boxed{5.00} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{6}{139} = \boxed{4.31} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{211} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

## 2 授業科目の概要

<経済学部 地域創造学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
総合共通科目	福原学	1前	1			6	3	4						
	文化・芸術領域	ことばと日本文化	1・2前・後		2								6	
		スポーツの文化	1・2前・後		2								1	
		ことばと異文化	1・2前・後		2								4	
		情報文化論	1・2前・後		2								1	
	歴史・社会領域	歴史と国際情勢	1・2前・後		2								2	
		現代国家と法(日本国憲法)	1・2前・後		2								2	
		暮らしと経済	1・2前・後		2								1	
		人権・同和教育	1・2前・後		2				1					
	人間・環境領域	人間と哲学	1・2前・後		2								1	
		生命と地球	1・2前・後		2								3	
		心の科学	1・2前・後		2								2	
		共生社会を生きる	1・2前・後		2				1					
	言語・異文化理解科目	日本語表現法Ⅰ	1前・後	1									2	
		日本語表現法Ⅱ	2前・後	1									2	
		伝わる文章力	2前・後		1								1	
		英語	英語Ⅰ	1前	1			1	1					
			英語Ⅱ	1後	1			1	1					
英語コミュニケーション		英語コミュニケーションⅠ	2前		1			1					1	
		英語コミュニケーションⅡ	2後		1			1					1	
TOEIC入門		1前・後		1								1		
ドイツ語		ドイツ語Ⅰ	1前		1								1	
		ドイツ語Ⅱ	1後		1								1	
中国語	中国語Ⅰ	1前		1								2		
	中国語Ⅱ	1後		1								2		
韓国語	韓国語Ⅰ	1前		1								1		
	韓国語Ⅱ	1後		1								1		
イングリッシュワークショップ	1前・後		1			1					3			
海外研修	1・2・3前・後・4前		2									1		
情報教育科目	情報処理演習Ⅰ	1前	1					1				1		
	情報処理演習Ⅱ	1後	1					1				1		
	情報処理演習Ⅲ	2前		1								1		
	情報処理演習Ⅳ	2後		1								1		
健康教育科目	スポーツA	1前		1								3		
	スポーツB	1後		1								3		
	健康の科学	1・2前・後		2								2		
キャリア教育科目	職業とコミュニケーション	1後	1			6	3	4						
	キャリアデザインⅠ	2通	1			1	1					1		
	キャリアデザインⅡ	3前	1			1	1					1		
	キャリアデザインⅢ	3後	1			1	1					1		
	インターンシップ(企業研修)	2前・後		2								1		
	キャリア発展領域	スキルアップ講座A	3後		1				1					
		スキルアップ講座B	2前		1								1	
		スキルアップ講座C	2後		1								1	
		スキルアップ講座G	3前		1		1							
		スキルアップ講座H	3後		1		1							
スキルアップ講座R		3前		1								1		
スキルアップ講座S		3後		1								1		
小計(48科目)	—		11	52	0	17	12	17	0	0		63		

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
総合共通科目	福原学	1前	1					3	5	2				
	文化・芸術領域	ことばと日本文化	1・2前・後		2								3	
		スポーツの文化	1・2前・後		2								2	
		ことばと異文化	1・2前・後		2								5	
		情報文化論	1・2前・後		2								2	
	歴史・社会領域	歴史と国際情勢	1・2前・後		2								2	
		現代国家と法(日本国憲法)	1・2前・後		2								1	
		暮らしと経済	1・2前・後		2				1				1	
		人権・同和教育	1・2前・後		2					1				
	人間・環境領域	人間と哲学	1・2前・後		2								2	
		生命と地球	1・2前・後		2								2	
		心の科学	1・2前・後		2								2	
		共生社会を生きる	1・2前・後		2					1				
	言語・異文化理解科目	日本語表現法Ⅰ	1前・後	1									2	
		日本語表現法Ⅱ	2前・後	1									2	
		伝わる文章力	2前・後		1								2	
		英語	英語Ⅰ	1前	1				1	1				1
			英語Ⅱ	1後	1				1	1				1
英語コミュニケーション		英語コミュニケーションⅠ	2前		1					0			5	
		英語コミュニケーションⅡ	2後		1					0			5	
TOEIC入門		1前・後		1								3		
ドイツ語		ドイツ語Ⅰ	1前		1								2	
		ドイツ語Ⅱ	1後		1								2	
中国語	中国語Ⅰ	1前		1								3		
	中国語Ⅱ	1後		1								3		
韓国語	韓国語Ⅰ	1前		1								3		
	韓国語Ⅱ	1後		1								3		
イングリッシュワークショップ	1前・後		1			1					2			
海外研修	1・2・3前・後・4前		2						1			0		
情報教育科目	情報処理演習Ⅰ	1前	1							1		0		
	情報処理演習Ⅱ	1後	1							1		0		
	情報処理演習Ⅲ	2前		1								1		
	情報処理演習Ⅳ	2後		1								1		
健康教育科目	スポーツA	1前		1								5		
	スポーツB	1後		1								5		
	健康の科学	1・2前・後		2								3		
キャリア教育科目	職業とコミュニケーション	1後	1					3	5	2				
	キャリアデザインⅠ	2通	1				1	1	2			4		
	キャリアデザインⅡ	3前	1				1	3	1			3		
	キャリアデザインⅢ	3後	1				1	3	1			3		
	インターンシップ(企業研修)	2前・後		2					1			0		
	キャリア発展領域	スキルアップ講座A	3後		1								1	
		スキルアップ講座B	2前		1								2	
		スキルアップ講座C	2後		1								2	
		スキルアップ講座G	3前		1								1	
		スキルアップ講座H	3後		1								1	
スキルアップ講座R		3前		1								1		
スキルアップ講座S		3後		1								1		
小計(48科目)	—		11	52	0	10	22	14	0	0		95		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
留学生特別科目	初級日本語ⅠA	1前・後	2								2
	初級日本語ⅠB	1前・後	2								1
	初級日本語ⅠC	1前・後	2								1
	初級日本語ⅠD	1前・後	2								1
	初級日本語ⅠE	1前・後	2								1
	初級日本語ⅡA	1前・後	2								1
	初級日本語ⅡB	1前・後	2								1
	初級日本語ⅡC	1前・後	2								1
	初級日本語ⅡD	1前・後	2								1
	初級日本語ⅡE	1前・後	2								1
	中級日本語Ⅰ	1前	1								3
	中級日本語Ⅱ	1後	1								3
	上級日本語Ⅰ	2前	1								3
	上級日本語Ⅱ	2後	1								3
	スキルアップ講座N	3・4前	1								2
	スキルアップ講座O	3・4後	1								2
	スキルアップ講座P	3・4前	1								1
	スキルアップ講座Q	3・4後	1								1
小計(18科目)		—	0	28	0	0	0	0	0	0	29
留学生特別科目	初級日本語ⅠA	1前・後	2								2
	初級日本語ⅠB	1前・後	2								1
	初級日本語ⅠC	1前・後	2								1
	初級日本語ⅠD	1前・後	2								1
	初級日本語ⅠE	1前・後	2								1
	初級日本語ⅡA	1前・後	2								1
	初級日本語ⅡB	1前・後	2								2
	初級日本語ⅡC	1前・後	2								2
	初級日本語ⅡD	1前・後	2								1
	初級日本語ⅡE	1前・後	2								1
	中級日本語Ⅰ	1前	1								2
	中級日本語Ⅱ	1後	1								3
	上級日本語Ⅰ	2前	1								2
	上級日本語Ⅱ	2後	1								3
	スキルアップ講座N	3・4前	1								2
	スキルアップ講座O	3・4後	1								2
	スキルアップ講座P	3・4前	1								1
	スキルアップ講座Q	3・4後	1								1
小計(18科目)		—	0	28	0	1	0	0	0	0	29
留学生特別科目	経営学概論	1前	2								1
	経済学概論	1後	2			1					
	統計学入門	2前	2				1				
	統計学	2後	2						1		1
	マクロ経済学	2後	2			1					
	ミクロ経済学	2後	2								1
	日本経済史	2後	2								1
	KKU北九州学	1前	2			1					
	簿記入門	1前	2					1		0	
	簿記入門演習	1前	2			1	1	1		0	
	初級簿記	1後	2					1		0	
	初級簿記演習	1後	2			1	1	1		0	
	地域貢献概論	1後	2			1					
	地域のまちづくり入門	2前	2				1				
	民法	2前	2								1
	人口学	2前	2			1					
	社会調査法	2前	2								1
	ビジネスとICT	2後	2					1			
社会調査法演習	2後	2								1	
おもてなし総論	3前	2			1						
地域経済論	3前	2						1			
質的調査法	3前	2					1				
地域協働論	3後	2			1				1		
ソーシャルビジネス論	3後	2			1				1		
財務学	2前	2								1	
地域のまちづくり	2後	2				1					
地域環境政策論	3前	2			1						
行政法	3前	2								1	
地方自治体の財政	3前	2			1					1	
公共経済学	3前	2			1						
地域の教育と文化	3後	2			1						
地域リーダー育成演習	3後	2			1	1				1	
社会保障論	3後	2						1		1	
経済政策	4前	2			1				1		
地域の健康福祉	4後	2								1	
会社法	2前	2								1	
経済史	2後	2								1	
経営管理論	3前	2								1	
金融論	3前	2			1						
留学生特別科目	経営学概論	1前	2								1
留学生特別科目	経済学概論	1後	2			1					
留学生特別科目	統計学入門	2前	2				1				
留学生特別科目	統計学	2後	2						1		1
留学生特別科目	マクロ経済学	2後	2			1					
留学生特別科目	ミクロ経済学	2後	2								1
留学生特別科目	日本経済史	2後	2								1
留学生特別科目	KKU北九州学	1前	2			1					
留学生特別科目	簿記入門	1前	2					1	0		
留学生特別科目	簿記入門演習	1前	2			1	1	2	0		
留学生特別科目	初級簿記	1後	2					1	0		
留学生特別科目	初級簿記演習	1後	2			1	1	2	0		
留学生特別科目	地域貢献概論	1後	2			1					
留学生特別科目	地域のまちづくり入門	2前	2					1			
留学生特別科目	民法	2前	2								1
留学生特別科目	人口学	2前	2			1					
留学生特別科目	社会調査法	2前	2								1
留学生特別科目	ビジネスとICT	2後	2						1		
留学生特別科目	社会調査法演習	2後	2								1
留学生特別科目	おもてなし総論	3前	2			1					
留学生特別科目	地域経済論	3前	2					1			
留学生特別科目	質的調査法	3前	2						1		
留学生特別科目	地域協働論	3後	2			1				1	
留学生特別科目	ソーシャルビジネス論	3後	2			1				1	
留学生特別科目	財務学	2前	2								1
留学生特別科目	地域のまちづくり	2後	2					1			
留学生特別科目	地域環境政策論	3前	2			1					
留学生特別科目	行政法	3前	2								1
留学生特別科目	地方自治体の財政	3前	2			1					1
留学生特別科目	公共経済学	3前	2			1					
留学生特別科目	地域の教育と文化	3後	2			1					
留学生特別科目	地域リーダー育成演習	3後	2			1	1				1
留学生特別科目	社会保障論	3後	2						1		1
留学生特別科目	経済政策	4前	2			1				1	
留学生特別科目	地域の健康福祉	4後	2								1
留学生特別科目	会社法	2前	2								1
留学生特別科目	経済史	2後	2								1
留学生特別科目	経営管理論	3前	2								1
留学生特別科目	金融論	3前	2			1					





科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
自由選択科目	(K-CIP)教養科目演習(行政職)	3前		1							4
	(K-CIP)専門科目演習(行政職)	3後		1							2
	(K-CIP)SPI演習(行政職Ⅰ)	3前		2							1
	(K-CIP)SPI演習(行政職Ⅱ)	3後		2							1
	(K-CIP)専門科目記述式演習(行政職)	3後		1							1
	(K-CIP)一次対策(直前模試)	4前		1							1
	(K-CIP)二次対策	4前		1							1
	小計(33科目)	—	0	41	0	0	0	0	0	0	0
自由科目	キャリアコンサルティングⅠ	3前・休			2	1					1
	キャリアコンサルティングⅡ	3前・休			2						2
	キャリアコンサルティングⅢ	3後・休			2		1				1
	キャリアコンサルティングⅣ	3後・休			2						2
	キャリアコンサルティング演習Ⅰ	3前・休			2	1					1
	キャリアコンサルティング演習Ⅱ	3前・休			2						2
	キャリアコンサルティング演習Ⅲ	3後・休			2		1				1
	キャリアコンサルティング演習Ⅳ	3後・休			2	1					1
	小計(8科目)	—	0	0	16	3	2	0	0	0	0
合計(176科目)	—	53	211	16	85	45	65	0	0	0	173
卒業要件及び履修方法											
総合共通科目30単位以上、専門教育科目76単位以上、自由選択科目18単位以上の合計124単位以上を修得すること。 なお、自由選択科目には、自学科で履修した卒業要件単位数を超える科目及び他学科・他学部、又は自学科の他コースで履修した科目を含む。											

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
自由選択科目	(K-CIP)教養科目演習(行政職)	3前		1							
	(K-CIP)専門科目演習(行政職)	3後		1							3
	(K-CIP)SPI演習(行政職Ⅰ)	3前		2				1			
	(K-CIP)SPI演習(行政職Ⅱ)	3後		2				1			
	(K-CIP)専門科目記述式演習(行政職)	3後		1							3
	(K-CIP)一次対策(直前模試)	4前		1							1
	(K-CIP)二次対策	4前		1							1
	小計(33科目)	—	0	41	0	6	0	0	0	0	0
自由科目	キャリアコンサルティングⅠ	3・4前・後			2	1					1
	キャリアコンサルティングⅡ	3・4前・後			2						2
	キャリアコンサルティングⅢ	3・4前・後			2		1				1
	キャリアコンサルティングⅣ	3・4前・後			2						2
	キャリアコンサルティング演習Ⅰ	3・4前・後			2	1					1
	キャリアコンサルティング演習Ⅱ	3・4前・後			2						2
	キャリアコンサルティング演習Ⅲ	3・4前・後			2		1				1
	キャリアコンサルティング演習Ⅳ	3・4前・後			2	1					1
	小計(8科目)	—	0	0	16	3	2	0	0	0	0
合計(176科目)	—	53	211	16	63	79	47	0	0	0	195
卒業要件及び履修方法											
総合共通科目30単位以上、専門教育科目76単位以上、自由選択科目18単位以上の合計124単位以上を修得すること。 なお、自由選択科目には、自学科で履修した卒業要件単位数を超える科目及び他学科・他学部、又は自学科の他コースで履修した科目を含む。											

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
総合共通科目	福原学	1前	1			6	3	3				
	文化・芸術領域	ことばと日本文化	1・2前・後	2							3	
		スポーツの文化	1・2前・後	2							1	
		ことばと異文化	1・2前・後	2							4	
		情報文化論	1・2前・後	2							1	
	歴史・社会領域	歴史と国際情勢	1・2前・後	2							1	
		現代国家と法(日本国憲法)	1・2前・後	2							1	
		暮らしと経済	1・2前・後	2			1				1	
		人権・同和教育	1・2前・後	2							1	
	人間・環境領域	人間と哲学	1・2前・後	2							1	
		生命と地球	1・2前・後	2							2	
		心の科学	1・2前・後	2							2	
		共生社会を生きる	1・2前・後	2				1				
	言語・異文化理解科目	日本語	日本語表現法Ⅰ	1前・後	1							1
			日本語表現法Ⅱ	2前・後	1							2
			伝わる文章力	2前・後	1							1
		英語	英語Ⅰ	1前	1			1	1			
			英語Ⅱ	1後	1			1	1			
			英語コミュニケーションⅠ	2前	1				1			1
			英語コミュニケーションⅡ	2後	1				1			1
		ドイツ語	ドイツ語Ⅰ	1前	1							2
			ドイツ語Ⅱ	1後	1							2
		中国語	中国語Ⅰ	1前	1							2
			中国語Ⅱ	1後	1							2
		韓国語	韓国語Ⅰ	1前	1							2
	韓国語Ⅱ		1後	1							2	
	イングリッシュワークショップ	1前・後	1				1				2	
	海外研修	1・2・3前・後・4前	2							1		
	情報教育科目	情報処理演習Ⅰ	1前	1					1			
		情報処理演習Ⅱ	1後	1					1			
		情報処理演習Ⅲ	2前	1							1	
		情報処理演習Ⅳ	2後	1							1	
	健康教育科目	スポーツA	1前	1							4	
		スポーツB	1後	1							4	
		健康の科学	1・2前・後	2							1	
	キャリア教育科目	職業とコミュニケーション	1後	1			6	3	3			
		キャリアデザインⅠ	2通	1			1	1			1	
		キャリアデザインⅡ	3前	1			1	1			1	
		キャリアデザインⅢ	3後	1			1	1			1	
		インターンシップ(企業研修)	2前・後	2							1	
		キャリア発展領域	スキルアップ講座A	3後	1					1		
			スキルアップ講座B	2前	1					1		2
			スキルアップ講座C	2後	1					1		2
			スキルアップ講座G	3前	1			1				
			スキルアップ講座H	3後	1			1				
	スキルアップ講座R		3前	1					1		1	
	スキルアップ講座S	3後	1							1		
	小計(48科目)	—	11	52	0	18	12	18	0	0	55	

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
総合共通科目	福原学	1前	1			5	4	3				
	文化・芸術領域	ことばと日本文化	1・2前・後	2							4	
		スポーツの文化	1・2前・後	2							1	
		ことばと異文化	1・2前・後	2							4	
		情報文化論	1・2前・後	2							1	
	歴史・社会領域	歴史と国際情勢	1・2前・後	2							1	
		現代国家と法(日本国憲法)	1・2前・後	2							2	
		暮らしと経済	1・2前・後	2				1			1	
		人権・同和教育	1・2前・後	2						1		
	人間・環境領域	人間と哲学	1・2前・後	2							1	
		生命と地球	1・2前・後	2							2	
		心の科学	1・2前・後	2							1	
		共生社会を生きる	1・2前・後	2						1		
	言語・異文化理解科目	日本語	日本語表現法Ⅰ	1前・後	1							2
			日本語表現法Ⅱ	2前・後	1							1
			伝わる文章力	2前・後	1							1
		英語	英語Ⅰ	1前	1				1	1		2
			英語Ⅱ	1後	1				1	1		2
			英語コミュニケーションⅠ	2前	1							5
			英語コミュニケーションⅡ	2後	1							5
		ドイツ語	ドイツ語Ⅰ	1前	1							2
			ドイツ語Ⅱ	1後	1							2
		中国語	中国語Ⅰ	1前	1							3
			中国語Ⅱ	1後	1							3
		韓国語	韓国語Ⅰ	1前	1							3
	韓国語Ⅱ		1後	1							3	
	イングリッシュワークショップ	1前・後	1				1				2	
	海外研修	1・2・3前・後・4前	2							1		
	情報教育科目	情報処理演習Ⅰ	1前	1						1		
		情報処理演習Ⅱ	1後	1						1		
		情報処理演習Ⅲ	2前	1							1	
		情報処理演習Ⅳ	2後	1							1	
	健康教育科目	スポーツA	1前	1							4	
		スポーツB	1後	1							4	
		健康の科学	1・2前・後	2							3	
	キャリア教育科目	職業とコミュニケーション	1後	1			5	4	3			
		キャリアデザインⅠ	2通	1			3	1	1		5	
		キャリアデザインⅡ	3前	1			1	1			1	
		キャリアデザインⅢ	3後	1			1	1			1	
		インターンシップ(企業研修)	2前・後	2					1			
		キャリア発展領域	スキルアップ講座A	3後	1						1	
			スキルアップ講座B	2前	1							2
			スキルアップ講座C	2後	1							2
			スキルアップ講座G	3前	1			1				
			スキルアップ講座H	3後	1			1				
	スキルアップ講座R		3前	1					1		1	
	スキルアップ講座S	3後	1							1		
	小計(48科目)	—	11	52	0	18	15	15	0	0	83	





科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自由選択科目	(K-CIP)教養科目演習(行政職)	3前		1								4
	(K-CIP)専門科目演習(行政職)	3後		1								2
	(K-CIP)SPI演習(行政職Ⅰ)	3前		2								1
	(K-CIP)SPI演習(行政職Ⅱ)	3後		2								1
	(K-CIP)専門科目記述式演習(行政職)	3後		1								1
	(K-CIP)一次対策(直前模試)	4前		1								1
	(K-CIP)二次対策	4前		1								1
	小計(33科目)	—	0	41	0	0	0	0	0	0	0	50
自由科目	キャリアコンサルティングⅠ	3前・休			2	1						1
	キャリアコンサルティングⅡ	3前・休			2							2
	キャリアコンサルティングⅢ	3後・休			2		1					1
	キャリアコンサルティングⅣ	3後・休			2							2
	キャリアコンサルティング演習Ⅰ	3前・休			2	1						1
	キャリアコンサルティング演習Ⅱ	3前・休			2							2
	キャリアコンサルティング演習Ⅲ	3後・休			2		1					1
	キャリアコンサルティング演習Ⅳ	3後・休			2	1						1
小計(8科目)	—	0	0	16	3	2	0	0	0	0	11	
合計(176科目)	—	53	211	16	86	45	64	0	0	0	169	
卒業要件及び履修方法												
総合共通科目30単位以上、専門教育科目76単位以上、自由選択科目18単位以上の合計124単位以上を修得すること。 なお、自由選択科目には、自学科で履修した卒業要件単位数を超える科目及び他学科・他学部、又は自学科の他コースで履修した科目を含む。												

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自由選択科目	(K-CIP)教養科目演習(行政職)	3前		1								4
	(K-CIP)専門科目演習(行政職)	3後		1								2
	(K-CIP)SPI演習(行政職Ⅰ)	3前		2								1
	(K-CIP)SPI演習(行政職Ⅱ)	3後		2								1
	(K-CIP)専門科目記述式演習(行政職)	3後		1								1
	(K-CIP)一次対策(直前模試)	4前		1								1
	(K-CIP)二次対策	4前		1								1
	小計(33科目)	—	0	41	0	0	0	0	0	0	0	47
自由科目	キャリアコンサルティングⅠ(未開講)	3前・休			2	1						
	キャリアコンサルティングⅡ(未開講)	3前・休			2					1		
	キャリアコンサルティングⅢ(未開講)	3後・休			2							1
	キャリアコンサルティングⅣ(未開講)	3後・休			2							2
	キャリアコンサルティング演習Ⅰ(未開講)	3前・休			2	1						1
	キャリアコンサルティング演習Ⅱ(未開講)	3前・休			2							2
	キャリアコンサルティング演習Ⅲ(未開講)	3後・休			2		1					1
	キャリアコンサルティング演習Ⅳ(未開講)	3後・休			2	1						1
小計(8科目)	—	0	0	16	3	2	0	0	0	0	0	
合計(176科目)	—	53	211	16	85	56	45	0	0	0	178	
卒業要件及び履修方法												
総合共通科目30単位以上、専門教育科目76単位以上、自由選択科目18単位以上の合計124単位以上を修得すること。 なお、自由選択科目には、自学科で履修した卒業要件単位数を超える科目及び他学科・他学部、又は自学科の他コースで履修した科目を含む。												

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**赤字**としてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
  - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
  - ・ 不要な年度(令和元年度開設であれば平成30年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
  - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和元年度】

- ・専任教員の退職による担当者の変更及び専任教員の育児休業による配置人数の変更「福原学」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「ことばと日本文化」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「歴史と国際情勢」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「現代国家と法（日本国憲法）」
- ・時間割編成における授業科目担当者の追加「暮らしと経済」
- ・専任教員の育児休業による担当者の変更「人権・同和教育」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「生命と地球」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「日本語表現法Ⅰ」
- ・専任教員の退職による担当者の変更「英語Ⅰ」
- ・専任教員の退職による担当者の変更「英語Ⅱ」
- ・専任教員の退職による担当者の変更「英語コミュニケーションⅠ」
- ・専任教員の退職による担当者の変更「英語コミュニケーションⅡ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「TOEIC入門」
- ・時間割編成における授業科目担当者の追加「ドイツ語Ⅰ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の追加「ドイツ語Ⅱ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「中国語Ⅰ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「中国語Ⅱ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「韓国語Ⅰ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「韓国語Ⅱ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「イングリッシュワークショップ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「海外研修」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「情報処理演習Ⅰ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「情報処理演習Ⅱ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更及び追加「スポーツA」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更及び追加「スポーツB」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「健康の科学」
- ・専任教員の退職による担当者の変更及び専任教員の育児休業による配置人数の変更「職業とコミュニケーション」
- ・専任教員の退職による担当者の所属変更（兼担教員から専任教員へ変更）「スキルアップ講座B」
- ・専任教員の退職による担当者の所属変更（兼担教員から専任教員へ変更）「スキルアップ講座C」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「初級日本語ⅠA」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「初級日本語ⅠC」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「初級日本語ⅡA」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「初級日本語ⅡC」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「中級日本語Ⅰ」
- ・専任教員の退職による担当者の変更及び専任教員の育児休業による配置人数の変更「地域創造実習Ⅰ」
- ・専任教員の退職による担当者の変更及び専任教員の育児休業による配置人数の変更「地域創造実習Ⅱ」
- ・専任教員の退職による担当者の変更「地域創造実習Ⅲ」
- ・専任教員の退職による担当者の変更「地域創造実習Ⅳ」
- ・専任教員の退職による担当者の変更「地域創造実習Ⅴ」
- ・専任教員の退職による担当者の変更「地域創造実習Ⅵ」
- ・専任教員の退職による担当者の変更「チャレンジC」
- ・専任教員の退職による担当者の変更「チャレンジD」
- ・専任教員の退職による担当者の変更「海外地域学研修」
- ・専任教員の退職による担当者の変更「地域創造ゼミナールⅦ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「人文・自然科学【基礎】」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「数的処理Ⅰ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「数的処理Ⅱ」

【令和2年度】

- ・専任教員の退職による担当者の変更および専任教員の職位変更による配置人数の変更「福原学」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「ことばと日本文化」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「歴史と国際情勢」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「現代国家と法（日本国憲法）」
- ・時間割編成における授業科目担当者の追加「暮らしと経済」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「生命と地球」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「心の科学」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「日本語表現法Ⅱ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「英語Ⅰ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「英語Ⅱ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「TOEIC入門」
- ・時間割編成における授業科目担当者の追加「ドイツ語Ⅰ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の追加「ドイツ語Ⅱ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「中国語Ⅰ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「中国語Ⅱ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「韓国語Ⅰ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「韓国語Ⅱ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「イングリッシュワークショップ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「海外研修」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「情報処理演習Ⅰ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「情報処理演習Ⅱ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更および追加「スポーツA」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更および追加「スポーツB」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「健康の科学」
- ・専任教員の退職による担当者の変更および専任教員の職位変更による配置人数の変更「職業とコミュニケーション」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「キャリアデザインⅠ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「インターンシップ」
- ・専任教員の退職による担当者の所属変更（兼担教員から専任教員へ変更）「スキルアップ講座B」
- ・専任教員の退職による担当者の所属変更（兼担教員から専任教員へ変更）「スキルアップ講座C」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「初級日本語ⅠA」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「初級日本語ⅠE」
- ・専任教員の職位変更による配置人数の変更「簿記入門」
- ・専任教員の職位変更による配置人数の変更「簿記入門演習」
- ・専任教員の職位変更による配置人数の変更「初級簿記」
- ・専任教員の職位変更による配置人数の変更「初級簿記演習」
- ・専任教員の退職による担当者の変更「地域創造実習Ⅰ」
- ・専任教員の退職による担当者の変更「地域創造実習Ⅱ」
- ・専任教員の退職による担当者の変更「地域創造実習Ⅲ」
- ・専任教員の退職による担当者の変更「地域創造実習Ⅳ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「地域ワークショップ」
- ・専任教員の職位変更による配置人数の変更「チャレンジA」
- ・専任教員の職位変更による配置人数の変更「チャレンジB」
- ・専任教員の職位変更による配置人数の変更「チャレンジC」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更および専任教員の職位変更による配置人数の変更「チャレンジD」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「地域創造ゼミナールⅠ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「地域創造ゼミナールⅡ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「地域創造ゼミナールⅢ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「地域創造ゼミナールⅣ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「教養基礎答練Ⅰ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「教養基礎答練Ⅱ」



【令和3年度】

- ・専任教員の退職による担当者の変更「福原学」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「ことばと日本文化」
- ・時間割編成における授業科目担当者の追加「スポーツの文化」
- ・時間割編成における授業科目担当者の追加「ことばと異文化」
- ・時間割編成における授業科目担当者の追加「情報文化論」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「現代国家と法（日本国憲法）」
- ・時間割編成における授業科目担当者の追加「暮らしと経済」
- ・専任教員の職位変更による配置人数の変更「人権・同和教育」
- ・時間割編成における授業科目担当者の追加「人間と哲学」
- ・兼任教員の辞任による人員配置の変更「生命と地球」
- ・時間割編成における授業科目担当者の追加「伝わる文章力」
- ・時間割編成における授業科目担当者の追加「英語Ⅰ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の追加「英語Ⅱ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「英語コミュニケーションⅠ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「英語コミュニケーションⅡ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の追加「TOEIC入門」
- ・時間割編成における授業科目担当者の追加「ドイツ語Ⅰ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の追加「ドイツ語Ⅱ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の追加「中国語Ⅰ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の追加「中国語Ⅱ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の追加「韓国語Ⅰ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の追加「韓国語Ⅱ」
- ・兼任教員の辞任による人員配置の変更「イングリッシュワークショップ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「海外研修」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「情報処理演習Ⅰ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「情報処理演習Ⅱ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の追加「スポーツA」
- ・時間割編成における授業科目担当者の追加「スポーツB」
- ・時間割編成における授業科目担当者の追加「健康の科学」
- ・専任教員の退職による担当者の変更「職業とコミュニケーション」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「キャリアデザインⅠ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「キャリアデザインⅡ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「キャリアデザインⅢ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「インターンシップ（企業研究）」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「スキルアップ講座A」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「スキルアップ講座B」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「スキルアップ講座C」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「スキルアップ講座G」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「スキルアップ講座H」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「初級日本語ⅠE」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「初級日本語ⅡB」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「初級日本語ⅡC」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「中級日本語Ⅰ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「上級日本語Ⅰ」
- ・専任教員の職位変更による配置人数の変更「簿記入門」
- ・専任教員の職位変更による配置人数の変更「簿記入門演習」
- ・専任教員の職位変更による配置人数の変更「初級簿記」
- ・専任教員の職位変更による配置人数の変更「初級簿記演習」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「地域経済論」
- ・専任教員の職位変更による配置人数の変更「質的調査法」
- ・専任教員の退職による担当者の変更「地域協働論」
- ・専任教員の退職による担当者の変更「ソーシャルビジネス論」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「地方自治体の財政」
- ・専任教員の退職による担当者の変更「地域リーダー育成演習」
- ・専任教員の退職による人員配置の変更「地域創造実習Ⅰ」
- ・専任教員の退職による人員配置の変更「地域創造実習Ⅱ」
- ・専任教員の退職による人員配置の変更「地域創造実習Ⅲ」
- ・専任教員の退職による人員配置の変更「地域創造実習Ⅳ」
- ・専任教員の退職による人員配置の変更「地域創造実習Ⅴ」
- ・専任教員の退職による人員配置の変更「地域創造実習Ⅵ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「地域ワークショップ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「職業研修A」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「職業研修B」
- ・専任教員の職位変更による配置人数の変更「チャレンジA」
- ・専任教員の職位変更による配置人数の変更「チャレンジB」
- ・専任教員の職位変更による配置人数の変更「チャレンジC」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「チャレンジD」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「地域創造ゼミナールⅠ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「地域創造ゼミナールⅡ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「地域創造ゼミナールⅢ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「地域創造ゼミナールⅣ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「地域創造ゼミナールⅤ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「地域創造ゼミナールⅥ」

- ・ 時間割編成における授業科目担当者の変更「文章理解」
- ・ 時間割編成における授業科目担当者の変更「教養基礎答練Ⅰ」
- ・ 時間割編成における授業科目担当者の変更「教養基礎答練Ⅱ」
- ・ 時間割編成における授業科目担当者の変更「(K-CIP) 教養科目演習(公安職Ⅰ)」
- ・ 時間割編成における授業科目担当者の変更「(K-CIP) 教養科目演習(公安職Ⅱ)」
- ・ 時間割編成における授業科目担当者の変更「(K-CIP) 教養科目演習(行政職)」
- ・ 時間割編成における授業科目担当者の変更「(K-CIP) 専門科目演習(行政職)」
- ・ 時間割編成における授業科目担当者の変更「(K-CIP) SPI演習(行政職Ⅰ)」
- ・ 時間割編成における授業科目担当者の変更「(K-CIP) SPI演習(行政職Ⅱ)」
- ・ 時間割編成における授業科目担当者の変更「(K-CIP) 専門科目記述式演習(行政職)」

- (注) ・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
  - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
33 科目	135 科目	8 科目	176 科目	33 科 目	135 科 目	8 科 目	176 科 目	
				0	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{176} = \boxed{\phantom{0}}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	「校舎敷地」の減少は、 老朽化した校舎を解体したため。 「その他」の増加は、 「校舎敷地」の減少に伴う増加、並びに土地の譲渡のため(2) 「運動場用地」の増加は、 運動場整備によるもの(3) 「その他」の減少は、 運動場整備に伴う「運動場用地」の面積増及び市への土地譲渡及び分筆による面積減(3)		
	校 舎 敷 地	41,146.98㎡ <del>56,190.93㎡</del>	—	—	41,146.98㎡ <del>56,190.93㎡</del>			
	運 動 場 用 地	136,313.89㎡ <del>94,242.89㎡</del>	—	—	136,313.89㎡ <del>94,242.89㎡</del>			
	小 計	177,460.87㎡ <del>135,389.87㎡</del> 150,433.82㎡	—	—	177,460.87㎡ <del>135,389.87㎡</del> 150,433.82㎡			
	そ の 他	379,935.37㎡ <del>422,433.37㎡</del> 115,977.26㎡	—	—	379,935.37㎡ <del>422,433.37㎡</del> 115,977.26㎡			
	合 計	557,396.24㎡ <del>557,823.24㎡</del> 266,411.08㎡	—	—	557,396.24㎡ <del>557,823.24㎡</del> 266,411.08㎡			
(2) 校 舎	専 用	36,427.38㎡ <del>36,484.31㎡</del> 62,584.31㎡	—	—	36,427.38㎡ <del>36,484.31㎡</del> 62,584.31㎡	老朽化した校舎を解体したため(2) 老朽化した校舎等を解体したため(3)		
	共 用	( — )	( — )	( — )				
	計	36,427.38㎡ <del>36,484.31㎡</del> 62,584.31㎡	( — )	( — )	36,427.38㎡ <del>36,484.31㎡</del> 62,584.31㎡			
(3) 教 室 等	講 義 室	57室 55室	22室	10室	7室 (補助職員 1人)	大学全体 0室 -2室 (補助職員 1人) (補助職員 1人)		
	演 習 室							
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数				
	経済学部 地域創造学科			13 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 種	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	大学全体 該当学科単位での特定不能なため、大学全体の数図書・視聴覚資料の購入が増えたこと及び学術雑誌については、学術リポジトリで閲覧及びダウンロードが可能であるため、他大学紀要を削除したことにより変更した(元) 該当学科単位での特定不能なため、大学全体の数図書・視聴覚資料の購入が増えたこと及び学術雑誌については、学術リポジトリで閲覧及びダウンロードが可能であるため、他大学紀要を削除したことにより変更した(2) 該当学科単位での特定不能なため、大学全体の数図書・視聴覚資料の購入が増えたこと及び学術雑誌については、学術リポジトリで閲覧及びダウンロードが可能であるため、他大学紀要を削除したことにより変更した(3)
	経済学部 地域創造学科	235,031 [52,052] <del>231,510 [51,988]</del> 230,799 [52,239]  (235,031) (52,052) (231,510) (51,988) (227,918) (51,987) (225,717) (51,964)	4,396 [1,207]  (2,297 [1,167]) (3,747 [1,167]) (3,747 [1,190]) (4,396 [1,207])	20 [20]  (19 [19]) (17 [17])	2,412 <del>2,407</del> 2,399 2,380  (2,412) (2,407) (2,399) (2,380)	—  ( — )	—  ( — )	
	計	235,031 [52,052] <del>231,510 [51,988]</del> 230,799 [52,239]  (235,031) (52,052) (231,510) (51,988) (227,918) (51,987) (225,717) (51,964)	4,396 [1,207]  (2,297 [1,167]) (3,747 [1,167]) (3,747 [1,190]) (4,396 [1,207])	20 [20]  (19 [19]) (17 [17])	2,412 <del>2,407</del> 2,399 2,380  (2,412) (2,407) (2,399) (2,380)	—  ( — )	—  ( — )	
(6) 図 書 館	面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		280,000 <del>236,000</del>	
	4,933.31㎡		431					

(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要						
	15,971.02㎡		野球場1面、サブ野球場1面、人工芝サッカー場1面、人工芝ラグビー場1面、人工芝多目的コート1面、第3種公認陸上競技場1面、投擲場1面、テニスコート5面、トレーニング室、多目的室内練習場						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	保険料等その他の経費は含まない
		教員1人当り研究費等	300千円	300千円	図書購入費	－千円	50千円	50千円	
		共同研究費等	－千円	－千円	設備購入費	－千円	－千円	－千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		1,050千円	850千円	850千円	850千円	－千円	－千円		
学生納付金以外の維持方法の概要			私立大学等経常費補助金、資金運用収入、雑収入等						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和3年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(3)」を「備考」に赤字で記入してください。  
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。  
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。
  - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	九州共立大学						学生募集停止学科数	1	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	1	備考
既設学部等の名称	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和3年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地		
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
経済学部	4	430	-	1720		1.12	1.06		昭和40	-	定員変更(50) 定員変更(△20)
経済・経営学科	4	350	-	1400	学士(経済学)	1.21	1.08	令和3	平成21	福岡県北九州市八幡西区自由ヶ丘1番8号	
地域創造学科	4	80	-	320	学士(経済学)	0.80	1.00	令和3	平成31	同上	
スポーツ学部	4	250	-	1000		1.12	1.20		平成18	-	
スポーツ学科	4	250	-	1000	学士(スポーツ学)	1.12	1.20		平成18	福岡県北九州市八幡西区自由ヶ丘1番8号	
大学全体	4	650	-	2720		1.12	1.11				
大学の名称	九州共立大学院						学生募集停止学科数		平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数		備考
既設学部等の名称	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和3年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地		
	年	人	年次人	人		倍	倍				
スポーツ学研究科	2	5	-	10	-	1.10	1.40	-	平成30	-	福岡県北九州市八幡西区自由ヶ丘1番8号
スポーツ学専攻	2	5	-	10	修士(スポーツ学)	1.10	1.40		平成30		
大学院全体	2	5	-	10	-	1.10	1.40		-		
大学の名称	九州女子大学						学生募集停止学科数		平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数		備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和3年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍				
家政学部	4	130	-	520		0.99	1.03	-	昭和37		福岡県北九州市八幡西区自由ヶ丘1番1号
人間生活学科	4	40	-	160	学士(家政学)	1.04	1.15	-	平成13		
栄養学科	4	90	-	360	学士(家政学)	0.96	0.97	-	平成13	同上	
人間科学部	4	190	40	840		1.04	1.02	-	平成17		福岡県北九州市八幡西区自由ヶ丘1番1号
人間発達学科	4	190	40	840	学士(文学)	1.04	1.02	-	平成22		
人間発達学専攻	4	130	-	520	学士(文学)	0.93	0.76	-	平成22	同上	
人間基礎学専攻	4	60	40	320	学士(文学)	1.29	1.58	-	平成22	同上	
大学全体	4	320	-	1360		1.02	1.02	-	-	-	

大学の名称	九州女子短期大学						学生募集停止学科数		平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数		備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和3年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
子ども健康学科	年	人	年次人	人	短期大学士(教育学)	0.85	0.92	-	平成23	福岡県北九州市八幡西区自由ヶ丘1番1号	
大学全体	-	150	-	300	-	0.85	0.92	-	-	-	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。(専攻科及び別科を除く)。なお、調査対象の学科等が設置されている大学から順に記載してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
  - ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めず、履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合を含めません。
  - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
  - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
  - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<経済学部 地域創造学科>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	西尾 恵里子 (54) <平成31年4月> 博士(工学)
		福原学 職業とコミュニケーション キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ キャリアデザインⅢ 地域の教育と文化 職業研修A 職業研修B 地域創造ゼミナールⅠ※ 地域創造ゼミナールⅡ※ 地域創造ゼミナールⅢ※ 地域創造ゼミナールⅣ※ 地域創造ゼミナールⅤ※ 地域創造ゼミナールⅥ※ 地域創造ゼミナールⅦ※ キャリアコンサルティングⅠ キャリアコンサルティング演習Ⅰ キャリアコンサルティング演習Ⅳ
		西川 三恵子 (58) <平成31年4月> 修士(総合政策)
		福原学 職業とコミュニケーション おもてなし総論 職業研修A 職業研修B 地域創造ゼミナールⅠ※ 地域創造ゼミナールⅡ※ 地域創造ゼミナールⅢ※ 地域創造ゼミナールⅣ※ 地域創造ゼミナールⅤ※ 地域創造ゼミナールⅥ※ 地域創造ゼミナールⅦ
専	教授	成富 勝 (61) <平成31年4月> 工学博士
		福原学 職業とコミュニケーション KKU北九州学 地域貢献概論 地域環境政策論 地域創造ゼミナールⅠ※ 地域創造ゼミナールⅡ※ 地域創造ゼミナールⅢ※ 地域創造ゼミナールⅣ※ 地域創造ゼミナールⅤ※ 地域創造ゼミナールⅥ※ 地域創造ゼミナールⅦ
		西山 巨章 (62) <平成31年4月> 修士(学術)、修士(経営学)
		福原学 職業とコミュニケーション 簿記入門演習 初級簿記演習 地域協働論 ソーシャルビジネス論 地方自治体の財政 地域リーダー育成演習 地域創造実習Ⅰ 地域創造実習Ⅱ 地域創造実習Ⅲ 地域創造実習Ⅳ 地域創造実習Ⅴ 地域創造実習Ⅵ 地域創造ゼミナールⅦ

【令和元年度】

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	西尾 恵里子 (55) <平成31年4月> 博士(工学)
		福原学 職業とコミュニケーション キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ キャリアデザインⅢ 地域の教育と文化 職業研修A 職業研修B 地域創造ゼミナールⅠ※ 地域創造ゼミナールⅡ※ 地域創造ゼミナールⅢ※ 地域創造ゼミナールⅣ※ 地域創造ゼミナールⅤ※ 地域創造ゼミナールⅥ※ 地域創造ゼミナールⅦ※ キャリアコンサルティングⅠ キャリアコンサルティング演習Ⅰ キャリアコンサルティング演習Ⅳ
		西川 三恵子 (59) <平成31年4月> 修士(総合政策)
		福原学 職業とコミュニケーション おもてなし総論 職業研修A 職業研修B 地域創造ゼミナールⅠ※ 地域創造ゼミナールⅡ※ 地域創造ゼミナールⅢ※ 地域創造ゼミナールⅣ※ 地域創造ゼミナールⅤ※ 地域創造ゼミナールⅥ※ 地域創造ゼミナールⅦ
専	教授	成富 勝 (62) <平成31年4月> 工学博士
		福原学 職業とコミュニケーション KKU北九州学 地域貢献概論 地域環境政策論 地域創造ゼミナールⅠ※ 地域創造ゼミナールⅡ※ 地域創造ゼミナールⅢ※ 地域創造ゼミナールⅣ※ 地域創造ゼミナールⅤ※ 地域創造ゼミナールⅥ※ 地域創造ゼミナールⅦ
		西山 巨章 (63) <平成31年4月> 修士(学術)、修士(経営学)
		福原学 職業とコミュニケーション 簿記入門演習 初級簿記演習 地域協働論 ソーシャルビジネス論 地方自治体の財政 地域リーダー育成演習 地域創造実習Ⅰ 地域創造実習Ⅱ 地域創造実習Ⅲ 地域創造実習Ⅳ 地域創造実習Ⅴ 地域創造実習Ⅵ 地域創造ゼミナールⅦ

【令和2年度】

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	西尾 恵里子 (56) <平成31年4月> 博士(工学)
		福原学 職業とコミュニケーション キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ キャリアデザインⅢ 地域の教育と文化 職業研修A 職業研修B 地域創造ゼミナールⅠ※ 地域創造ゼミナールⅡ※ 地域創造ゼミナールⅢ※ 地域創造ゼミナールⅣ※ 地域創造ゼミナールⅤ※ 地域創造ゼミナールⅥ※ 地域創造ゼミナールⅦ※ キャリアコンサルティングⅠ キャリアコンサルティング演習Ⅰ キャリアコンサルティング演習Ⅳ
		西川 三恵子 (60) <平成31年4月> 修士(総合政策)
		福原学 職業とコミュニケーション おもてなし総論 職業研修A 職業研修B 地域創造ゼミナールⅠ※ 地域創造ゼミナールⅡ※ 地域創造ゼミナールⅢ※ 地域創造ゼミナールⅣ※ 地域創造ゼミナールⅤ※ 地域創造ゼミナールⅥ※ 地域創造ゼミナールⅦ
専	教授	成富 勝 (63) <平成31年4月> 工学博士
		福原学 職業とコミュニケーション KKU北九州学 地域貢献概論 地域環境政策論 地域創造ゼミナールⅠ※ 地域創造ゼミナールⅡ※ 地域創造ゼミナールⅢ※ 地域創造ゼミナールⅣ※ 地域創造ゼミナールⅤ※ 地域創造ゼミナールⅥ※ 地域創造ゼミナールⅦ
		西山 巨章 (64) <平成31年4月> 修士(学術)、修士(経営学)
		福原学 職業とコミュニケーション 地域協働論 ソーシャルビジネス論 地方自治体の財政 地域リーダー育成演習 地域創造実習Ⅰ 地域創造実習Ⅱ 地域創造実習Ⅲ 地域創造実習Ⅳ 地域創造実習Ⅴ 地域創造実習Ⅵ 地域ワークショップ 職業研修A 職業研修B 地域創造ゼミナールⅦ

【令和3年度】

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	西尾 恵里子 (57) <平成31年4月> 博士(工学)
		福原学 職業とコミュニケーション キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ キャリアデザインⅢ 地域の教育と文化 地域創造ゼミナールⅠ※ 地域創造ゼミナールⅡ※ 地域創造ゼミナールⅢ※ 地域創造ゼミナールⅣ※ 地域創造ゼミナールⅤ※ 地域創造ゼミナールⅥ※ 地域創造ゼミナールⅦ※ キャリアコンサルティングⅠ キャリアコンサルティング演習Ⅰ キャリアコンサルティング演習Ⅳ
		西川 三恵子 (61) <平成31年4月> 修士(総合政策)
		おもてなし総論
専	教授	成富 勝 (64) <平成31年4月> 工学博士
		福原学 職業とコミュニケーション KKU北九州学 地域貢献概論 地域環境政策論 地域創造ゼミナールⅠ※ 地域創造ゼミナールⅡ※ 地域創造ゼミナールⅢ※ 地域創造ゼミナールⅣ※ 地域創造ゼミナールⅤ※ 地域創造ゼミナールⅥ※ 地域創造ゼミナールⅦ
		西山 巨章 (64) <平成31年4月> 修士(学術)、修士(経営学)
		福原学 職業とコミュニケーション 地域協働論 ソーシャルビジネス論 地方自治体の財政 地域リーダー育成演習 地域創造実習Ⅰ 地域創造実習Ⅱ 地域創造実習Ⅲ 地域創造実習Ⅳ 地域創造実習Ⅴ 地域創造実習Ⅵ 地域ワークショップ 職業研修A 職業研修B 地域創造ゼミナールⅦ



専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	甘長青 (48) <平成31年4月> 博士(経済学)
		福原学 職業とコミュニケーション 経済学概論 マクロ経済学 人口学 公共経済学 経済政策 金融論 ゲーム理論 チャレンジC 地域創造ゼミナールI※ 地域創造ゼミナールII※ 地域創造ゼミナールIII※ 地域創造ゼミナールIV※ 地域創造ゼミナールV※ 地域創造ゼミナールVI※ 地域創造ゼミナールVII
専	教授	林山 誠晴 (45) <平成31年4月> 修士(教育学)
		福原学 職業とコミュニケーション スキルアップ講座G スキルアップ講座H 地域創造実習I 地域創造実習II 地域創造実習III 地域創造実習IV 地域創造実習V 地域創造実習VI 地域創造ゼミナールVII
専	准教授	黒木 隆善 (36) <平成31年4月> 博士(文学)
		福原学 英語I 英語II イングリッシュワーク ショップ 職業とコミュニケーション 地域創造実習I 地域創造実習II 地域創造実習III 地域創造実習IV 地域創造実習V 地域創造実習VI チャレンジA チャレンジB 海外地域学研修 地域創造ゼミナールVII

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	甘長青 (49) <平成31年4月> 博士(経済学)
		福原学 暮らしと経済 職業とコミュニケーション 経済学概論 マクロ経済学 人口学 公共経済学 経済政策 金融論 ゲーム理論 チャレンジC 地域創造ゼミナールI※ 地域創造ゼミナールII※ 地域創造ゼミナールIII※ 地域創造ゼミナールIV※ 地域創造ゼミナールV※ 地域創造ゼミナールVI※ 地域創造ゼミナールVII
専	教授	林山 誠晴 (46) <平成31年4月> 修士(教育学)
		福原学 職業とコミュニケーション スキルアップ講座G スキルアップ講座H 地域創造実習I 地域創造実習II 地域創造実習III 地域創造実習IV 地域創造実習V 地域創造実習VI 地域創造ゼミナールVII
専	准教授	黒木 隆善 (37) <平成31年4月> 博士(文学)
		福原学 英語I 英語II イングリッシュワーク ショップ 職業とコミュニケーション 地域創造実習I 地域創造実習II 地域創造実習III 地域創造実習IV 地域創造実習V 地域創造実習VI チャレンジA チャレンジB 海外地域学研修 地域創造ゼミナールVII

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	甘長青 (50) <平成31年4月> 博士(経済学)
		福原学 暮らしと経済 職業とコミュニケーション 初級日本語IE 経済学概論 マクロ経済学 人口学 公共経済学 経済政策 金融論 ゲーム理論 チャレンジC チャレンジD 地域創造ゼミナールI※ 地域創造ゼミナールII※ 地域創造ゼミナールIII※ 地域創造ゼミナールIV※ 地域創造ゼミナールV※ 地域創造ゼミナールVI※ 地域創造ゼミナールVII
専	教授	林山 誠晴 (47) <平成31年4月> 修士(教育学)
		福原学 簿記入門演習 初級簿記演習 職業とコミュニケーション キャリアデザインI スキルアップ講座G スキルアップ講座H 地域創造実習I 地域創造実習II 地域創造実習III 地域創造実習IV 地域創造実習V 地域創造実習VI 職業研修A 職業研修B 地域創造ゼミナールVII
専	准教授	黒木 隆善 (38) <平成31年4月> 博士(文学)
		福原学 英語I 英語II イングリッシュワーク ショップ 職業とコミュニケーション 地域創造実習I 地域創造実習II 地域創造実習III 地域創造実習IV 地域創造実習V 地域創造実習VI チャレンジA チャレンジB 海外地域学研修 地域創造ゼミナールVII

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	甘長青 (51) <平成31年4月> 博士(経済学)
		福原学 暮らしと経済 職業とコミュニケーション 経済学概論 マクロ経済学 人口学 公共経済学 金融論 チャレンジC チャレンジD 地域経済論 地域創造ゼミナールV※ 地域創造ゼミナールVI※ 地域創造ゼミナールVII
専	教授	林山 誠晴 (48) <平成31年4月> 修士(教育学)
		簿記入門演習 初級簿記演習 地域創造実習I 地域創造実習II 地域創造実習III 地域創造実習IV 地域創造実習V 地域創造実習VI 地域創造ゼミナールVII (K-CIP) 教養科目演習 (行政職)※ (K-CIP) 教養科目演習 (公安職I)※ (K-CIP) 教養科目演習 (公安職II)※ (K-CIP) SPI演習 (行政職I)※ (K-CIP) SPI演習 (行政職II)※ (K-CIP) 教養基礎答練II ※
専	准教授	黒木 隆善 (39) <平成31年4月> 博士(文学)
		福原学 英語I 英語II イングリッシュワーク ショップ 職業とコミュニケーション 地域創造実習I 地域創造実習II 地域創造実習III 地域創造実習IV 地域創造実習V 地域創造実習VI チャレンジA チャレンジB 海外地域学研修 地域創造ゼミナールVII

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	尾上 百合加 (43) <平成31年4月> 修士(経営学)
		福原学 職業とコミュニケーション キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ キャリアデザインⅢ 地域のまちづくり入門 地域のまちづくり 地域リーダー育成演習 地域創造実習Ⅰ 地域創造実習Ⅱ 地域創造実習Ⅲ 地域創造実習Ⅳ 地域創造実習Ⅴ 地域創造実習Ⅵ 地域創造ゼミナールⅦ キャリアコンサルティングⅢ キャリアコンサルティング 演習Ⅲ
専	准教授	貝掛 祥広 (40) <平成31年4月> 学士(商学)
		福原学 職業とコミュニケーション 簿記入門演習 初級簿記演習 地域創造実習Ⅰ 地域創造実習Ⅱ 地域創造実習Ⅲ 地域創造実習Ⅳ 地域創造実習Ⅴ 地域創造実習Ⅵ チャレンジA チャレンジB 地域創造ゼミナールⅦ
専	講師	堂野崎 融 (39) <平成31年4月> 修士(社会情報)※
		福原学 職業とコミュニケーション 簿記入門 簿記入門演習 初級簿記 初級簿記演習 経営組織論 地域ワークショップ チャレンジA チャレンジB チャレンジC チャレンジD 地域創造ゼミナールⅠ※ 地域創造ゼミナールⅡ※ 地域創造ゼミナールⅢ※ 地域創造ゼミナールⅣ※ 地域創造ゼミナールⅤ※ 地域創造ゼミナールⅥ※ 地域創造ゼミナールⅦ
専	講師	大和(宮川) 裕美子 (36) <平成31年4月> 博士(比較社会文化)
		福原学 人権・同和教育 職業とコミュニケーション 質的調査法 地域創造実習Ⅰ 地域創造実習Ⅱ 地域創造実習Ⅲ 地域創造実習Ⅳ 地域創造実習Ⅴ 地域創造実習Ⅵ 地域調査実習Ⅰ 地域調査実習Ⅱ 地域ワークショップ 地域創造ゼミナールⅦ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	尾上 百合加 (44) <平成31年4月> 修士(経営学)
		福原学 職業とコミュニケーション キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ キャリアデザインⅢ 地域のまちづくり入門 地域のまちづくり 地域リーダー育成演習 地域創造実習Ⅰ 地域創造実習Ⅱ 地域創造実習Ⅲ 地域創造実習Ⅳ 地域創造実習Ⅴ 地域創造実習Ⅵ 地域創造ゼミナールⅦ キャリアコンサルティングⅢ キャリアコンサルティング 演習Ⅲ
専	准教授	貝掛 祥広 (41) <平成31年4月> 学士(商学)
		福原学 職業とコミュニケーション 簿記入門演習 初級簿記演習 地域創造実習Ⅰ 地域創造実習Ⅱ 地域創造実習Ⅲ 地域創造実習Ⅳ 地域創造実習Ⅴ 地域創造実習Ⅵ チャレンジA チャレンジB 地域創造ゼミナールⅦ
専	講師	堂野崎 融 (40) <平成31年4月> 修士(社会情報)※
		福原学 職業とコミュニケーション 簿記入門 簿記入門演習 初級簿記 初級簿記演習 経営組織論 地域ワークショップ チャレンジA チャレンジB チャレンジC チャレンジD 地域創造ゼミナールⅠ※ 地域創造ゼミナールⅡ※ 地域創造ゼミナールⅢ※ 地域創造ゼミナールⅣ※ 地域創造ゼミナールⅤ※ 地域創造ゼミナールⅥ※ 地域創造ゼミナールⅦ
専	講師	大和(宮川) 裕美子 (37) <平成31年4月> 博士(比較社会文化)
		質的調査法 地域創造実習Ⅲ 地域創造実習Ⅳ 地域創造実習Ⅴ 地域創造実習Ⅵ 地域調査実習Ⅰ 地域調査実習Ⅱ 地域ワークショップ 地域創造ゼミナールⅦ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	尾上 百合加 (45) <平成31年4月> 修士(経営学)
		福原学 職業とコミュニケーション キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ キャリアデザインⅢ インターンシップ(企業 研修) 地域のまちづくり入門 地域のまちづくり 地域リーダー育成演習 地域創造実習Ⅰ 地域創造実習Ⅱ 地域創造実習Ⅲ 地域創造実習Ⅳ 地域創造実習Ⅴ 地域創造実習Ⅵ 地域創造ゼミナールⅦ キャリアコンサルティングⅢ キャリアコンサルティング 演習Ⅲ
専	准教授	貝掛 祥広 (42) <平成31年4月> 学士(商学)
		福原学 職業とコミュニケーション 簿記入門演習 初級簿記演習 地域創造実習Ⅰ 地域創造実習Ⅱ 地域創造実習Ⅲ 地域創造実習Ⅳ 地域創造実習Ⅴ 地域創造実習Ⅵ チャレンジA チャレンジB 地域創造ゼミナールⅦ
専	准教授	堂野崎 融 (41) <平成31年4月> 修士(社会情報)※
		福原学 職業とコミュニケーション 簿記入門演習 初級簿記 簿記入門 初級簿記演習 簿記入門 初級簿記 経営組織論 チャレンジA チャレンジB チャレンジC チャレンジD 地域創造ゼミナールⅤ※ 地域創造ゼミナールⅥ※ 地域創造ゼミナールⅦ
専	講師	大和(宮川) 裕美子 (38) <平成31年4月> 博士(比較社会文化)
		福原学 人権・同和教育 職業とコミュニケーション 質的調査法 地域創造実習Ⅰ 地域創造実習Ⅱ 地域創造実習Ⅲ 地域創造実習Ⅳ 地域創造実習Ⅴ 地域調査実習Ⅰ 地域調査実習Ⅱ 地域ワークショップ 地域創造ゼミナールⅦ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	尾上 百合加 (46) <平成31年4月> 修士(経営学)
		福原学 職業とコミュニケーション キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ キャリアデザインⅢ インターンシップ(企業 研修) 地域のまちづくり入門 地域のまちづくり 地域リーダー育成演習 地域創造実習Ⅰ 地域創造実習Ⅱ 地域創造実習Ⅲ 地域創造実習Ⅳ 地域創造実習Ⅴ 地域創造実習Ⅵ 地域創造ゼミナールⅦ 職業研修B キャリアコンサルティングⅢ キャリアコンサルティング 演習Ⅲ
専	准教授	貝掛 祥広 (43) <平成31年4月> 学士(商学)
		福原学 職業とコミュニケーション 簿記入門演習 初級簿記演習 地域創造実習Ⅰ 地域創造実習Ⅱ 地域創造実習Ⅲ 地域創造実習Ⅳ 地域創造実習Ⅴ 地域創造実習Ⅵ チャレンジA チャレンジB 地域創造ゼミナールⅦ
専	准教授	堂野崎 融 (42) <平成31年4月> 修士(社会情報)※
		福原学 職業とコミュニケーション 簿記入門演習 初級簿記演習 経営組織論 チャレンジA チャレンジB チャレンジC チャレンジD キャリアデザインⅡ キャリアデザインⅢ 地域創造ゼミナールⅠ※ 地域創造ゼミナールⅡ※ 地域創造ゼミナールⅢ※ 地域創造ゼミナールⅣ※ 地域創造ゼミナールⅤ※ 地域創造ゼミナールⅥ※ 地域創造ゼミナールⅦ
専	准教授	大和(宮川) 裕美子 (39) <平成31年4月> 博士(比較社会文化)
		福原学 人権・同和教育 職業とコミュニケーション 質的調査法 地域創造実習Ⅰ 地域創造実習Ⅱ 地域創造実習Ⅲ 地域創造実習Ⅳ 地域創造実習Ⅴ 地域調査実習Ⅰ 地域調査実習Ⅱ キャリアデザインⅡ キャリアデザインⅢ 地域ワークショップ 地域創造ゼミナールⅦ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	大塚 知昇 (30) <平成31年4月> 博士(文学)
		福原学 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 職業とコミュニケーション 地域創造実習Ⅰ 地域創造実習Ⅱ 地域創造実習Ⅲ 地域創造実習Ⅳ 地域創造実習Ⅴ 地域創造実習Ⅵ チャレンジC チャレンジD 海外地域学研修 地域創造ゼミナールⅦ
専	講師	田中 穂子 (48) <平成31年4月> 修士(文学)
		福原学 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ TOEIC入門 海外研修 職業とコミュニケーション スキルアップ講座B スキルアップ講座C 地域創造実習Ⅰ 地域創造実習Ⅱ 地域創造実習Ⅲ 地域創造実習Ⅳ 地域創造実習Ⅴ 地域創造実習Ⅵ チャレンジC チャレンジD 海外地域学研修 地域創造ゼミナールⅦ
専	講師	木村 美奈子 (52) <平成31年4月> 修士(工学)
		福原学 共生社会を生きる 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ 職業とコミュニケーション スキルアップ講座A 統計学入門 ビジネスとICT 地域創造実習Ⅰ 地域創造実習Ⅱ 地域創造実習Ⅲ 地域創造実習Ⅳ 地域創造実習Ⅴ 地域創造実習Ⅵ チャレンジD 地域創造ゼミナールⅦ
兼任	教授	山本 洋一 (59) <平成31年4月> 文学修士※
		ことばと異文化 ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ
兼任	教授	黄 冬柏 (57) <平成31年4月> 博士(文学)
		ことばと異文化 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	田中 穂子 (48) <平成31年4月> 修士(文学)
		福原学 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ TOEIC入門 海外研修 職業とコミュニケーション スキルアップ講座B スキルアップ講座C 地域創造実習Ⅰ 地域創造実習Ⅱ 地域創造実習Ⅲ 地域創造実習Ⅳ 地域創造実習Ⅴ 地域創造実習Ⅵ チャレンジC チャレンジD 海外地域学研修 地域創造ゼミナールⅦ
専	講師	木村 美奈子 (53) <平成31年4月> 修士(工学)
		福原学 共生社会を生きる 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ 職業とコミュニケーション スキルアップ講座A 統計学入門 ビジネスとICT 地域創造実習Ⅰ 地域創造実習Ⅱ 地域創造実習Ⅲ 地域創造実習Ⅳ 地域創造実習Ⅴ 地域創造実習Ⅵ チャレンジD 地域創造ゼミナールⅦ
兼任	教授	山本 洋一 (60) <平成31年4月> 文学修士※
		ことばと異文化 ドイツ語Ⅰ
兼任	教授	黄 冬柏 (58) <平成31年4月> 博士(文学)
		ことばと異文化 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	田中 穂子 (49) <平成31年4月> 修士(文学)
		福原学 英語Ⅰ 英語Ⅱ 海外研修 職業とコミュニケーション 地域創造実習Ⅰ 地域創造実習Ⅱ 地域創造実習Ⅲ 地域創造実習Ⅳ 地域創造実習Ⅴ 地域創造実習Ⅵ チャレンジC チャレンジD 海外地域学研修 地域創造ゼミナールⅦ
専	講師	木村 美奈子 (54) <平成31年4月> 修士(工学)
		福原学 共生社会を生きる 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ 職業とコミュニケーション キャリアデザインⅠ スキルアップ講座A 統計学入門 ビジネスとICT 地域創造実習Ⅰ 地域創造実習Ⅱ 地域創造実習Ⅲ 地域創造実習Ⅳ 地域創造実習Ⅴ 地域創造実習Ⅵ チャレンジD 地域創造ゼミナールⅦ
兼任	教授	山本 洋一 (61) <平成31年4月> 文学修士※
		ことばと異文化
兼任	教授	黄 冬柏 (59) <平成31年4月> 博士(文学)
		ことばと異文化 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	田中 穂子 (50) <平成31年4月> 修士(文学)
		福原学 英語Ⅰ 英語Ⅱ 海外研修 職業とコミュニケーション 地域創造実習Ⅰ 地域創造実習Ⅱ 地域創造実習Ⅲ 地域創造実習Ⅳ 地域創造実習Ⅴ 地域創造実習Ⅵ チャレンジC チャレンジD 海外地域学研修 地域創造ゼミナールⅦ
専	講師	木村 美奈子 (55) <平成31年4月> 修士(工学)
		福原学 共生社会を生きる 情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ 職業とコミュニケーション キャリアデザインⅠ 統計学入門 ビジネスとICT 地域創造ゼミナールⅠ 地域創造ゼミナールⅡ 地域創造ゼミナールⅢ 地域創造ゼミナールⅣ 地域創造ゼミナールⅦ
兼任	教授	山本 洋一 (62) <平成31年4月> 文学修士※
		ことばと異文化
兼任	教授	黄 冬柏 (60) <平成31年4月> 博士(文学)
		ことばと異文化 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	永松 美保 (57) <平成31年4月> 博士(学術)
		ことばと異文化 TOEIC入門
兼任	教授	田中 達二 (50) <平成31年4月> 博士(工学)
		生命と地球
兼任	教授	田崎 権一 (66) <平成31年4月> 博士(心理学)
		心の科学
兼任	教授	城戸 英敏 (69) <平成31年4月> 教育学士
		スポーツA スポーツB 健康の科学
兼任	教授	沙 秀程 (64) <平成31年4月> 教育学修士
		初級日本語ⅠA※ 初級日本語ⅠB
兼任	准教授	中山 伸介 (49) <平成31年4月> 博士(工学)
		生命と地球
兼任	准教授	Daniel Droukis (62) <平成31年4月> Master of Arts(米国)
		イングリッシュワーク ショップ
兼任	講師	大川内 夏樹 (34) <平成31年4月> 修士(文学)※
		ことばと日本文化 日本語表現法Ⅰ 日本語表現法Ⅱ
兼任	講師	古浦 修子 (36) <平成31年4月> 博士(文学)
		ことばと日本文化 日本語表現法Ⅰ
兼任	講師	鈴木 香 (37) <平成31年4月> 博士(国際文化)
		ことばと日本文化 日本語表現法Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	永松 美保 (58) <平成31年4月> 博士(学術)
		ことばと異文化 イングリッシュワーク ショップ
兼任	教授	田中 達二 (51) <平成31年4月> 博士(工学)
		生命と地球
兼任	教授	田崎 権一 (67) <平成31年4月> 博士(心理学)
		心の科学
兼任	教授	沙 秀程 (65) <平成31年4月> 教育学修士
		初級日本語ⅠA※ 初級日本語ⅠB
兼任	教授	中山 伸介 (50) <平成31年4月> 博士(工学)
		生命と地球
兼任	准教授	Daniel Droukis (63) <平成31年4月> Master of Arts(米国)
		イングリッシュワーク ショップ
兼任	講師	大川内 夏樹 (35) <平成31年4月> 修士(文学)※
		ことばと日本文化 日本語表現法Ⅰ 日本語表現法Ⅱ
兼任	講師	古浦 修子 (37) <平成31年4月> 博士(文学)
		ことばと日本文化 日本語表現法Ⅰ
兼任	講師	鈴木 香 (38) <平成31年4月> 博士(国際文化)
		ことばと日本文化 日本語表現法Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	永松 美保 (59) <平成31年4月> 博士(学術)
		ことばと異文化 イングリッシュワーク ショップ
兼任	教授	沙 秀程 (66) <平成31年4月> 教育学修士
		初級日本語ⅠA※ 初級日本語ⅠB
兼任	教授	中山 伸介 (51) <平成31年4月> 博士(工学)
		生命と地球
兼任	准教授	Daniel Droukis (64) <平成31年4月> Master of Arts(米国)
		英語コミュニケーション Ⅰ 英語コミュニケーション Ⅱ イングリッシュワーク ショップ
兼任	講師	古浦 修子 (38) <平成31年4月> 博士(文学)
		ことばと日本文化 日本語表現法Ⅰ 日本語表現法Ⅱ
兼任	講師	鈴木 香 (39) <平成31年4月> 博士(国際文化)
		ことばと日本文化 日本語表現法Ⅱ 伝える文章力

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	永松 美保 (60) <平成31年4月> 博士(学術)
		ことばと異文化 イングリッシュワーク ショップ TOEIC入門
兼任	教授	沙 秀程 (67) <平成31年4月> 教育学修士
		初級日本語ⅠA※ 初級日本語ⅠB
兼任	教授	中山 伸介 (52) <平成31年4月> 博士(工学)
		生命と地球
兼任	准教授	Daniel Droukis (64) <平成31年4月> Master of Arts(米国)
		英語コミュニケーション Ⅰ 英語コミュニケーション Ⅱ イングリッシュワーク ショップ
兼任	講師	大川内 夏樹 (37) <平成31年4月> 修士(文学)※
		ことばと日本文化 伝える文章力
兼任	講師	古浦 修子 (39) <平成31年4月> 博士(文学)
		日本語表現法Ⅱ
兼任	講師	鈴木 香 (39) <平成31年4月> 博士(国際文化)
		ことばと日本文化 伝える文章力

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	永次 健人 (33) <平成31年4月> 修士(文学)※
		ことばと異文化 英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 海外研修 スキルアップ講座R スキルアップ講座S
兼任	講師	水井 雅彦 (45) <平成31年4月> 博士(工学)
		情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ
兼任	講師	松崎 守利 (51) <平成31年4月> 修士(体育学)
		スポーツA スポーツB 健康の科学 インターンシップ(企業研修)
兼任	講師	田中 雅子 (47) <令和2年4月> 修士(文学)※
		スキルアップ講座B スキルアップ講座C
兼任	准教授	辻 敏晴 (52) <平成31年4月> 体育学士
		スポーツA スポーツB
兼任	准教授	黄 春玉 (56) <平成31年4月> 博士(学術)
		初級日本語ⅡB 中級日本語Ⅰ 中級日本語Ⅱ 上級日本語Ⅰ 上級日本語Ⅱ
兼任	講師	櫻澤 葉子 (57) <平成31年4月> 文学修士
		ことばと日本文化
兼任	講師	大迫 正一 (57) <平成31年4月> 修士(芸術学)
		ことばと日本文化
兼任	講師	内田 満 (47) <平成31年4月> 学士(体育学)
		スポーツの文化

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	永次 健人 (34) <平成31年4月> 博士(文学)
		ことばと異文化 英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ スキルアップ講座R スキルアップ講座S
兼任	講師	松崎 守利 (52) <平成31年4月> 修士(体育学)
		健康の科学 インターンシップ(企業研修)
兼任	准教授	辻 敏晴 (53) <平成31年4月> 体育学士
		スポーツA スポーツB
兼任	准教授	黄 春玉 (57) <平成31年4月> 博士(学術)
		初級日本語ⅡB 中級日本語Ⅰ 中級日本語Ⅱ 上級日本語Ⅰ 上級日本語Ⅱ
兼任	講師	内田 満 (48) <平成31年4月> 学士(体育学)
		スポーツの文化

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	水井 雅彦 (47) <平成31年4月> 博士(工学)
		生命と地球
兼任	講師	松崎 守利 (53) <平成31年4月> 修士(体育学)
		健康の科学
兼任	准教授	辻 敏晴 (54) <平成31年4月> 体育学士
		スポーツA スポーツB
兼任	准教授	内田 満 (49) <平成31年4月> 学士(体育学)
		スポーツの文化

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	辻 敏晴 (55) <平成31年4月> 体育学士
		スポーツA スポーツB スポーツの文化 キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ キャリアデザインⅢ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	鄭 俊如 (54) <平成31年4月> 博士(情報工学)
		情報文化論
兼任	講師	松尾 登史子 (43) <平成31年4月> 修士(哲学)※
		歴史と国際情勢
兼任	講師	鎌田 厚志 (41) <平成31年4月> 修士(法学)※
		歴史と国際情勢
兼任	講師	塩盛 俊明 (42) <平成31年4月> 修士(法学)※
		現代国家と法(日本国憲法)
兼任	講師	古澤 勝人 (46) <平成31年4月> Ph. D. in Politics (英国)
		現代国家と法(日本国憲法)
兼任	講師	渡部 忠信 (51) <平成31年4月> 修士(法学)
		暮らしと経済
兼任	講師	野見山 待子 (49) <平成31年4月> 修士(文学)※
		人間と哲学
兼任	講師	浅田 正 (63) <平成31年4月> 理学博士
		生命と地球
兼任	講師	乗富 千代 (38) <平成31年4月> 修士(文学)
		心の科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	鄭 俊如 (55) <平成31年4月> 博士(情報工学)
		情報文化論
兼任	講師	鎌田 厚志 (42) <平成31年4月> 修士(法学)※
		歴史と国際情勢
兼任	講師	塩盛 俊明 (43) <平成31年4月> 修士(法学)※
		現代国家と法(日本国憲法)
兼任	講師	渡部 忠信 (52) <平成31年4月> 修士(法学)
		暮らしと経済
兼任	講師	井手 靖子 (49) <平成31年4月> 修士(比較社会文化)
		人権・同和教育
兼任	講師	野見山 待子 (50) <平成31年4月> 修士(文学)※
		人間と哲学
兼任	講師	乗富 千代 (39) <平成31年4月> 修士(文学)
		心の科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	鎌田 厚志 (43) <平成31年4月> 修士(法学)※
		歴史と国際情勢
兼任	講師	塩盛 俊明 (44) <平成31年4月> 修士(法学)※
		現代国家と法(日本国憲法)
兼任	講師	渡部 忠信 (53) <平成31年4月> 修士(法学)
		暮らしと経済
兼任	講師	野見山 待子 (51) <平成31年4月> 修士(文学)※
		人間と哲学
兼任	講師	乗富 千代 (40) <平成31年4月> 修士(文学)
		心の科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	鎌田 厚志 (44) <平成31年4月> 修士(法学)※
		歴史と国際情勢
兼任	講師	渡部 忠信 (54) <平成31年4月> 修士(法学)
		暮らしと経済
兼任	講師	野見山 待子 (52) <平成31年4月> 修士(文学)※
		人間と哲学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	山下 真里 (30) <令和2年4月> 博士(文学)
		伝わる文章力
兼任	講師	王 慶 (43) <平成31年4月> 博士(文学)
		中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
兼任	講師	李 大年 (41) <平成31年4月> 博士(日本社会文化)
		韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ
兼任	講師	崔 鏡卿 (50) <平成31年4月> 修士(比較社会文化)
		韓国語Ⅰ
兼任	講師	朴 明美 (58) <平成31年4月> 修士(文学)
		韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ
兼任	講師	桂 林寧 (55) <令和元年9月> 高学士
		韓国語Ⅱ
兼任	講師	洪 麗七 (59) <令和元年9月> 教育学修士
		韓国語Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	山下 真里 (31) <令和2年4月> 博士(文学)
		伝わる文章力
兼任	講師	森岡 章夫 (70) <平成31年4月> 文学修士
		ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ
兼任	講師	林 秀彦 (65) <令和元年9月> 文学修士
		ドイツ語Ⅱ
兼任	講師	奥 紅華 (55) <平成31年4月> 博士(文学)
		中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
兼任	講師	崔 鏡卿 (50) <平成31年4月> 修士(比較社会文化)
		韓国語Ⅰ
兼任	講師	朴 明美 (58) <平成31年4月> 修士(文学)
		韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ
兼任	講師	桂 林寧 (55) <令和元年9月> 高学士
		韓国語Ⅱ
兼任	講師	洪 麗七 (59) <令和元年9月> 教育学修士
		韓国語Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	林 秀彦 (66) <令和元年9月> 文学修士
		ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ
兼任	講師	朴 明美 (59) <平成31年4月> 修士(文学)
		韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ
兼任	講師	桂 林寧 (56) <令和元年9月> 高学士
		韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ
兼任	講師	洪 麗七 (60) <令和元年9月> 教育学修士
		韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	林 秀彦 (67) <令和元年9月> 文学修士
		ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ
兼任	講師	朴 明美 (60) <平成31年4月> 修士(文学)
		韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ
兼任	講師	桂 林寧 (57) <令和元年9月> 高学士
		韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ
兼任	講師	洪 麗七 (61) <令和元年9月> 教育学修士
		韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	Nitin Datar (62) <平成31年4月> Juris Doctor (米国) イングリッシュワーク ショップ
兼任	講師	中島 久代 (57) <平成31年4月> 博士(文学) イングリッシュワーク ショップ
兼任	講師	太田 成俊 (60) <平成31年4月> 博士(工学) 情報処理演習Ⅲ 情報処理演習Ⅳ
兼任	講師	満生 洋子 (42) <平成31年4月> 修士(文学) 初級日本語ⅠA※ スキルアップ講座N スキルアップ講座O
兼任	講師	井料 佐紀子 (42) <平成31年4月> 修士(文学)※ 初級日本語ⅠC 中級日本語Ⅰ 中級日本語Ⅱ 上級日本語Ⅰ 上級日本語Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	太田 成俊 (61) <平成31年4月> 博士(工学) 情報処理演習Ⅲ 情報処理演習Ⅳ
兼任	講師	市丸 直人 (57) <平成31年4月> 博士(体育学) スポーツA スポーツB
兼任	講師	西内 久人 (57) <平成31年4月> 体育学修士 スポーツA スポーツB
兼任	講師	藤谷 順三 (52) <平成31年4月> 体育学修士 スポーツA スポーツB
兼任	講師	満生 洋子 (43) <平成31年4月> 修士(文学) スキルアップ講座N スキルアップ講座O
兼任	講師	泉山 優希 (32) <平成31年4月> 修士(文学) 初級日本語ⅠA※ 初級日本語ⅠC 中級日本語Ⅰ
兼任	講師	南 亜由美 (48) <平成31年4月> 学士(教育学) 初級日本語ⅠA※ 初級日本語ⅡC
兼任	講師	井料 佐紀子 (43) <平成31年4月> 修士(文学)※ 初級日本語ⅠC 中級日本語Ⅱ 上級日本語Ⅰ 上級日本語Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	中島 久代 (59) <平成31年4月> 博士(文学) TOEIC入門
兼任	講師	太田 成俊 (62) <平成31年4月> 博士(工学) 情報処理演習Ⅲ 情報処理演習Ⅳ
兼任	講師	市丸 直人 (58) <平成31年4月> 博士(体育学) スポーツA
兼任	講師	藤谷 順三 (53) <平成31年4月> 体育学修士 スポーツA スポーツB
兼任	講師	泉山 優希 (33) <平成31年4月> 修士(文学) 初級日本語ⅠA※
兼任	講師	南 亜由美 (49) <平成31年4月> 学士(教育学) 日本語表現Ⅰ 初級日本語ⅡC
兼任	講師	井料 佐紀子 (44) <平成31年4月> 修士(文学)※ 初級日本語ⅠC 中級日本語Ⅰ 中級日本語Ⅱ 上級日本語Ⅰ 上級日本語Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	太田 成俊 (63) <平成31年4月> 博士(工学) 情報処理演習Ⅲ 情報処理演習Ⅳ
兼任	講師	市丸 直人 (59) <平成31年4月> 博士(体育学) スポーツA
兼任	講師	泉山 優希 (34) <平成31年4月> 修士(文学) 初級日本語ⅠA※
兼任	講師	南 亜由美 (50) <平成31年4月> 学士(教育学) 日本語表現Ⅰ 初級日本語ⅡC
兼任	講師	井料 佐紀子 (45) <平成31年4月> 修士(文学)※ 初級日本語ⅠC 中級日本語Ⅰ 中級日本語Ⅱ 上級日本語Ⅰ 上級日本語Ⅱ



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	方 如偉 (63) ＜平成31年4月＞ 教育学修士
		初級日本語ⅠD 初級日本語ⅠE スキルアップ講座N スキルアップ講座O
兼任	講師	玉置 悦子 (68) ＜平成31年4月＞ 文学士
		初級日本語ⅡA 初級日本語ⅡC 中級日本語Ⅰ 中級日本語Ⅱ 上級日本語Ⅰ 上級日本語Ⅱ スキルアップ講座P スキルアップ講座Q
兼任	講師	毛 壁 (34) ＜平成31年4月＞ 博士(比較社会文化)
		初級日本語ⅡD
兼任	講師	佐藤 もも (34) ＜平成31年4月＞ 修士(文学)
		初級日本語ⅡE
兼任	講師	池内 秀己 (62) ＜平成31年4月＞ 商学修士※
		経営学概論 経営管理論 経営戦略論
兼任	講師	藪内 賢之 (49) ＜令和2年9月＞ 博士(工学)
		統計学
兼任	講師	尾道 博 (69) ＜令和3年4月＞ 修士(商学)※
		地域経済論
兼任	講師	新鞍 拓生 (49) ＜令和2年9月＞ 修士(商学)
		日本経済史 経済史

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	方 如偉 (64) ＜平成31年4月＞ 教育学修士
		初級日本語ⅠD 初級日本語ⅠE スキルアップ講座N スキルアップ講座O
兼任	講師	玉置 悦子 (69) ＜平成31年4月＞ 文学士
		初級日本語ⅡA 初級日本語ⅡC 中級日本語Ⅱ 上級日本語Ⅰ 上級日本語Ⅱ スキルアップ講座P スキルアップ講座Q
兼任	講師	毛 壁 (35) ＜平成31年4月＞ 博士(比較社会文化)
		初級日本語ⅡD
兼任	講師	佐藤 もも (35) ＜平成31年4月＞ 修士(文学)
		初級日本語ⅡA 初級日本語ⅡE
兼任	講師	平田 直子 (49) ＜平成31年4月＞ 高等学校卒
		中級日本語Ⅰ
兼任	講師	池内 秀己 (63) ＜平成31年4月＞ 商学修士※
		経営学概論 経営管理論 経営戦略論
兼任	講師	藪内 賢之 (50) ＜令和2年9月＞ 博士(工学)
		統計学
兼任	講師	尾道 博 (70) ＜令和3年4月＞ 修士(商学)※
		地域経済論
兼任	講師	新鞍 拓生 (50) ＜令和2年9月＞ 修士(商学)
		日本経済史 経済史

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	毛 壁 (36) ＜平成31年4月＞ 博士(比較社会文化)
		初級日本語ⅡA 初級日本語ⅡD
兼任	講師	平田 直子 (50) ＜平成31年4月＞ 高等学校卒
		初級日本語ⅡE
兼任	講師	池内 秀己 (64) ＜平成31年4月＞ 商学修士※
		経営学概論 経営管理論 経営戦略論
兼任	講師	尾道 博 (71) ＜令和3年4月＞ 修士(商学)※
		地域経済論
兼任	講師	新鞍 拓生 (51) ＜令和2年9月＞ 修士(商学)
		日本経済史 経済史

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	毛 壁 (37) ＜平成31年4月＞ 博士(比較社会文化)
		初級日本語ⅡA 初級日本語ⅡD
兼任	講師	平田 直子 (51) ＜平成31年4月＞ 高等学校卒
		初級日本語ⅡE
兼任	講師	池内 秀己 (65) ＜平成31年4月＞ 商学修士※
		経営学概論 経営管理論 経営戦略論
兼任	講師	新鞍 拓生 (52) ＜令和2年9月＞ 修士(商学)
		日本経済史 経済史

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	後藤 浩士 (50) <令和2年4月> 修士(法学)、修士(商学)
		民法 行政法 会社法
兼任	講師	橋原 さやか (37) <令和2年4月> Ph.D. in Sociology (米国)
		社会調査法 社会調査法演習
兼任	講師	宮本 昌典 (65) <令和2年4月> 経済学修士※
		財政学 社会保障論
兼任	講師	永瀧 美法 (51) <令和4年9月> Master of Science(米国)
		地域の健康福祉
兼任	講師	國崎 歩 (33) <令和3年4月> 博士(経済学)
		流通管理論 マーケティング論
兼任	講師	小嶋 寿見子 (70) <令和3年4月> 高等学校卒
		事業創造論 事業創造演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	後藤 浩士 (51) <令和2年4月> 修士(法学)、修士(商学)
		民法 行政法 会社法
兼任	講師	橋原 さやか (38) <令和2年4月> Ph.D. in Sociology (米国)
		社会調査法 社会調査法演習
兼任	講師	宮本 昌典 (66) <令和2年4月> 経済学修士※
		財政学 社会保障論
兼任	講師	永瀧 美法 (52) <令和4年9月> Master of Science(米国)
		地域の健康福祉
兼任	講師	國崎 歩 (34) <令和3年4月> 博士(経済学)
		流通管理論 マーケティング論
兼任	教授	小嶋 寿見子 (71) <令和3年4月> 高等学校卒
		事業創造論 事業創造演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	後藤 浩士 (52) <令和2年4月> 修士(法学)、修士(商学)
		民法 行政法 会社法
兼任	講師	橋原 さやか (39) <令和2年4月> Ph.D. in Sociology (米国)
		社会調査法 社会調査法演習
兼任	講師	宮本 昌典 (67) <令和2年4月> 経済学修士※
		財政学 社会保障論
兼任	講師	永瀧 美法 (53) <令和4年9月> Master of Science(米国)
		地域の健康福祉
兼任	講師	國崎 歩 (35) <令和3年4月> 博士(経済学)
		流通管理論 マーケティング論
兼任	教授	小嶋 寿見子 (72) <令和3年4月> 高等学校卒
		事業創造論 事業創造演習
兼任	准教授	後藤 太郎 (50) <令和2年4月> 修士(体育学)
		スポーツA スポーツB
兼任	教授	青山 優子 (69) <令和2年4月> 修士(比較文化)
		健康の科学
兼任	教授	永末 温子 (62) <令和2年4月> 学士(英米学)
		TOEIC入門 スキルアップ講座B スキルアップ講座C
兼任	講師	朱 風 (36) <令和2年4月> 言語学修士
		初級日本語ⅡB 中級日本語Ⅰ 中級日本語Ⅱ 上級日本語Ⅰ 上級日本語Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	後藤 浩士 (53) <令和2年4月> 修士(法学)、修士(商学)
		行政法
兼任	講師	宮本 昌典 (68) <令和2年4月> 経済学修士※
		財政学 社会保障論 地方自治体の財政
兼任	講師	永瀧 美法 (54) <令和4年9月> Master of Science(米国)
		地域の健康福祉
兼任	講師	國崎 歩 (36) <令和3年4月> 博士(経済学)
		流通管理論
兼任	教授	小嶋 寿見子 (73) <令和3年4月> 高等学校卒
		事業創造論 事業創造演習
兼任	准教授	後藤 太郎 (51) <令和2年4月> 修士(体育学)
		スポーツA スポーツB スポーツの文化 健康の科学
兼任	教授	青山 優子 (70) <令和2年4月> 修士(比較文化)
		健康の科学
兼任	教授	永末 温子 (63) <令和2年4月> 学士(英米学)
		TOEIC入門 スキルアップ講座B スキルアップ講座C

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	福島 宙輝 (29) 〈令和2年4月〉 博士(学術)、修士(政 策・メディア学)
		情報文化論
兼任	講師	福井 陽子 (53) 〈令和2年4月〉 教育学修士
		健康の科学
兼任	講師	前田 知津子 (51) 〈令和2年4月〉 修士(漢学)、修士(比 較文化)、修士(比較社 会文化)
		ことばと日本文化
兼任	講師	吉田 幸 (30) 〈令和2年4月〉 修士(文学)
		ことばと日本文化
兼任	講師	森田 司 (25) 〈令和2年4月〉 学士(文学)
		ことばと異文化
兼任	講師	石塚 恵一 (28) 〈令和2年4月〉 文学修士
		英語Ⅰ 英語Ⅱ
兼任	講師	村田 美和子 (48) 〈令和2年4月〉 文学(修士)
		英語Ⅰ 英語Ⅱ
兼任	講師	作元 裕也 (26) 〈令和2年4月〉 学士(多文化社会学)
		英語コミュニケーション Ⅰ 英語コミュニケーション Ⅱ
兼任	講師	シルバーマン・麗・リサ (29) 〈令和2年4月〉 修士(文学)
		英語コミュニケーション Ⅰ 英語コミュニケーション Ⅱ
兼任	講師	孫 晋滙 (30) 〈令和2年4月〉 英語言語文学修士
		英語コミュニケーション Ⅰ 英語コミュニケーション Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	福島 宙輝 (30) 〈令和2年4月〉 博士(学術)、修士(政 策・メディア学)
		情報文化論
兼任	講師	福井 陽子 (54) 〈令和2年4月〉 教育学修士
		健康の科学
兼任	講師	前田 知津子 (52) 〈令和2年4月〉 修士(漢学)、修士(比 較文化)、修士(比較社 会文化)
		ことばと日本文化
兼任	講師	森田 司 (26) 〈令和2年4月〉 学士(文学)
		ことばと異文化
兼任	講師	石塚 恵一 (29) 〈令和2年4月〉 文学修士
		英語Ⅰ 英語Ⅱ
兼任	講師	作元 裕也 (27) 〈令和2年4月〉 学士(多文化社会学)
		英語コミュニケーション Ⅰ 英語コミュニケーション Ⅱ
兼任	講師	シルバーマン・麗・リサ (30) 〈令和2年4月〉 修士(文学)
		英語コミュニケーション Ⅰ 英語コミュニケーション Ⅱ
兼任	講師	孫 晋滙 (31) 〈令和2年4月〉 英語言語文学修士
		英語コミュニケーション Ⅰ 英語コミュニケーション Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	森竹 希望 (24) <令和2年4月> 学士(文学)
		英語コミュニケーション I 英語コミュニケーション II
兼任	講師	木梨 安子 (61) <令和2年4月> 英米学学士、教育学学士
		TOEIC入門
兼任	講師	島浦 一博 (65) <令和2年4月> 修士(文学)
		ドイツ語 I ドイツ語 II
兼任	講師	張 玲 (66) <令和2年4月> 学士(言語と文学)
		中国語 I 中国語 II
兼任	講師	山本 敬子 (42) <令和2年4月> 体育学修士
		スポーツB
兼任	講師	高本 孝子 (63) <令和2年4月> 修士(文学)
		スキルアップ講座B
兼任	講師	沈 若冰 (46) <令和2年4月> 経済学修士
		初級日本語 I D
兼任	講師	山内 美奈 (48) <令和2年4月> 韓国語教育専攻修士
		中級日本語 I 中級日本語 II 上級日本語 I 上級日本語 II
兼任	講師	久保 宏和 (30) <令和2年4月> 修士(学術)
		統計学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	森竹 希望 (25) <令和2年4月> 学士(文学)
		英語コミュニケーション I 英語コミュニケーション II
兼任	講師	島浦 一博 (66) <令和2年4月> 修士(文学)
		ドイツ語 I ドイツ語 II
兼任	講師	張 玲 (67) <令和2年4月> 学士(言語と文学)
		中国語 I 中国語 II
兼任	講師	山本 敬子 (43) <令和2年4月> 体育学修士
		スポーツB
兼任	講師	沈 若冰 (47) <令和2年4月> 経済学修士
		初級日本語 I D
兼任	講師	山内 美奈 (49) <令和2年4月> 韓国語教育専攻修士
		中級日本語 I 中級日本語 II 上級日本語 I 上級日本語 II
兼任	講師	久保 宏和 (31) <令和2年4月> 修士(学術)
		統計学 社会調査法 社会調査法演習
兼任	講師	内田 美津子 (66) <令和3年4月> 修士(教育学)
		心の科学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
						兼任	講師	藤 瀬 晴 (41) (令和3年4月) 博士(人文学)			人間と哲学
						兼任	講師	加藤 徹 (39) (令和3年4月) 修士(社会科教育)			歴史と国際情勢
						兼任	講師	城下 雄太郎 (36) (令和3年4月) 博士(法学)			現代国家と法(日本国憲法)
						兼任	准教授	藤江 由美子 (53) (令和3年4月) 博士(法学)			会社法
						兼任	講師	前屋敷 太郎 (36) (令和3年4月) 博士前期(言語学)			ことばと異文化 スキルアップ講座B (TOEIC I) スキルアップ講座R (TOEIC II) スキルアップ講座R (TOEIC III) スキルアップ講座S (TOEIC IV) TOEIC入門
						兼任	講師	大嶋 健司 (31) (令和3年4月) 博士(学術)			伝わる文章力 ことばと日本文化 日本語表現法 I
						兼任	講師	菅尾 暎 (41) (令和3年4月) 博士(法学)			民法
						兼任	講師	久岡 貴弘 (54) (令和3年4月) 学士(経営学)			スポーツA スポーツB
						兼任	講師	武藤 克宏 (47) (令和3年4月) 修士(体育学)			スポーツA スポーツB

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	<b>■ 紅美</b> (43) (令和3年4月) 博士(文学)
		中国語Ⅰ(再) 中国語Ⅱ(再)
専任	講師	<b>黒田 伸太郎</b> (46) (令和3年4月) 修士(アドミニストレーション)
		キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ キャリアデザインⅢ 地域創造実習Ⅰ 地域創造実習Ⅱ 地域創造実習Ⅲ 地域創造実習Ⅳ 地域創造実習Ⅴ 地域創造実習Ⅵ 地域ワークショップ 職業研修A ソーシャルビジネス論 地域協働論 地域リーダー育成実習
兼任	講師	<b>仁木 朝陽</b> (30) (令和3年4月) 博士前期(心理学)
		心の科学
兼任	講師	<b>善長 啓多</b> (62) (令和3年4月) 学士(法学)
		憲法演習 行政法演習 専門科目記述式演習(行政法)【憲法】
兼任	講師	<b>三角 徳之</b> (46) (令和3年4月) 学士(経済学)
		刑法演習
兼任	講師	<b>高取 仙貴</b> (51) (令和3年4月) 学士(政治学)
		労働法演習
兼任	講師	<b>河野 孝信</b> (51) (令和3年4月) 学士(法学)
		会計学演習
兼任	講師	<b>悪口 美則</b> (61) (令和3年4月) 学士(英文学)
		キャリアデザインⅡ キャリアデザインⅢ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	塩谷(権川) さやか (53) (令和3年4月) 修士(国際経営学)
		キャリアデザインI キャリアデザインII キャリアデザインIII
兼任	講師	岩崎 靖 (55) (令和3年4月) 学士(工学)
		スキルアップ講座H(公務員養成II)
兼任	講師	大町 清平 (27) (令和3年4月) 修士(工学)
		スキルアップ講座A(IT/バスポート)
兼任	講師	二宮 暲理 (33) (令和3年4月) 修士(国文学)
		日本語表現法II
兼任	講師	澤田 和美 (60) (令和3年4月) 学士(政治学)
		マーケティング論
兼任	講師	馬淵 和美 (53) (令和3年4月) 学士(教育学)
		文章理解
兼任	講師	若林 宗男 (68) (令和3年4月) 学士(教養学)
		情報文化論
兼任	講師	中村 有希 (29) (令和3年4月) 修士(教育学)
		キャリアデザインI
兼任	講師	小島 治幸 (69) (令和3年4月) 博士(工学)
		キャリアデザインI
兼任	准教授	ドイル・シェーン (53) (令和3年4月) 博士(社会システム)
		英語コミュニケーションI 英語コミュニケーションII

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
											専任 講師 内丸 隆帆 (40) (令和3年4月) 学士(外国語)
											文章理解
兼任	講師	前田 恵美 (44) <平成31年4月> 修士(学術)	兼任	講師	前田 恵美 (45) <平成31年4月> 修士(学術)	兼任	講師	前田 恵美 (46) <平成31年4月> 修士(学術)	兼任	講師	前田 恵美 (47) <平成31年4月> 修士(学術)
											社会科学【応用Ⅰ】 社会科学【応用Ⅱ】 (K-CIP)民法(総則、物 権)演習 (K=CIP)民法(債権、親 族、相続)演習 (K-CIP)教養科目演習 (公安職Ⅰ)※ (K-CIP)教養科目演習 (公安職Ⅱ)※ (K-CIP)専門科目記述 式演習※ (K-CIP)専門科目演習 (行政職)※
兼任	講師	文章理解	兼任	講師	文章理解	兼任	講師	文章理解 社会科学【応用Ⅰ】 社会科学【応用Ⅱ】 (K-CIP)民法(総則、物 権)演習 (K=CIP)民法(債権、親 族、相続)演習	兼任	講師	
兼任	講師	村田 祐貴子 (53) <平成31年4月> 修士(法律学)	兼任	講師	村田 祐貴子 (54) <平成31年4月> 修士(法律学)	兼任	講師	村田 祐貴子 (55) <平成31年4月> 修士(法律学)	兼任	講師	村田 祐貴子 (56) <平成31年4月> 修士(法律学)
											社会科学【基礎】 (K-CIP)行政学・経営学 演習 (K-CIP)政治学演習 (K-CIP)国際関係演習 (K-CIP)社会学・社会事 情演習 (K-CIP)教養科目演習 (公安職Ⅰ)※ (K-CIP)教養科目演習 (公安職Ⅱ)※ (K-CIP)教養科目演習 (行政職)※
兼任	講師	社会科学【基礎】 社会科学【応用Ⅰ】 社会科学【応用Ⅱ】 教養基礎答練Ⅰ※ 教養基礎答練Ⅱ※ (K-CIP)行政学・経営学 演習 (K-CIP)政治学演習 (K-CIP)国際関係演習 (K-CIP)社会学・社会事 情演習 (K-CIP)教養科目演習 (公安職Ⅰ)※ (K-CIP)教養科目演習 (公安職Ⅱ)※ (K-CIP)教養科目演習 (行政職)※	兼任	講師	社会科学【基礎】 社会科学【応用Ⅰ】 社会科学【応用Ⅱ】 教養基礎答練Ⅰ※ 教養基礎答練Ⅱ※ (K-CIP)行政学・経営学 演習 (K-CIP)政治学演習 (K-CIP)国際関係演習 (K-CIP)社会学・社会事 情演習 (K-CIP)教養科目演習 (公安職Ⅰ)※ (K-CIP)教養科目演習 (公安職Ⅱ)※ (K-CIP)教養科目演習 (行政職)※	兼任	講師	社会科学【基礎】 (K-CIP)行政学・経営学 演習 (K-CIP)政治学演習 (K-CIP)国際関係演習 (K-CIP)社会学・社会事 情演習 (K-CIP)教養科目演習 (公安職Ⅰ)※ (K-CIP)教養科目演習 (公安職Ⅱ)※ (K-CIP)教養科目演習 (行政職)※	兼任	講師	社会科学【基礎】 (K-CIP)行政学・経営学 演習 (K-CIP)政治学演習 (K-CIP)国際関係演習 (K-CIP)社会学・社会事 情演習
兼任	講師	前田 智成 (47) <令和元年9月> 学士(法学)	兼任	講師	前田 智成 (48) <令和元年9月> 学士(法学)	兼任	講師	前田 智成 (49) <令和元年9月> 学士(法学)	兼任	講師	
											(K-CIP)教養科目演習 (公安職Ⅰ)※ (K-CIP)教養科目演習 (公安職Ⅱ)※ (K-CIP)教養科目演習 (行政職)※
兼任	講師	人文・自然科学【基礎】※ 教養基礎答練Ⅰ※ 教養基礎答練Ⅱ※ (K-CIP)教養科目演習 (公安職Ⅰ)※ (K-CIP)教養科目演習 (公安職Ⅱ)※ (K-CIP)教養科目演習 (行政職)※	兼任	講師	教養基礎答練Ⅰ※ 教養基礎答練Ⅱ※ (K-CIP)教養科目演習 (公安職Ⅰ)※ (K-CIP)教養科目演習 (公安職Ⅱ)※ (K-CIP)教養科目演習 (行政職)※	兼任	講師	(K-CIP)教養科目演習 (公安職Ⅰ)※ (K-CIP)教養科目演習 (公安職Ⅱ)※ (K-CIP)教養科目演習 (行政職)※	兼任	講師	
			兼任	講師	島 一弘 (63) <令和元年9月> 文学士	兼任	講師	島 一弘 (64) <令和元年9月> 文学士			
											人文・自然科学【基礎】 ※
兼任	講師	橋本 武徳 (40) <令和元年9月> 学士(工学)	兼任	講師	橋本 武徳 (41) <令和元年9月> 学士(工学)	兼任	講師	橋本 武徳 (42) <令和元年9月> 学士(工学)	兼任	講師	
											(K-CIP)会计学演習 (K-CIP)教養科目演習 (公安職Ⅰ)※ (K-CIP)教養科目演習 (公安職Ⅱ)※ (K-CIP)教養科目演習 (行政職)※
兼任	講師	人文・自然科学【基礎】※ 教養基礎答練Ⅰ※ 教養基礎答練Ⅱ※ (K-CIP)会计学演習 (K-CIP)教養科目演習 (公安職Ⅰ)※ (K-CIP)教養科目演習 (公安職Ⅱ)※ (K-CIP)教養科目演習 (行政職)※	兼任	講師	教養基礎答練Ⅰ※ 教養基礎答練Ⅱ※ (K-CIP)会计学演習 (K-CIP)教養科目演習 (公安職Ⅰ)※ (K-CIP)教養科目演習 (公安職Ⅱ)※ (K-CIP)教養科目演習 (行政職)※	兼任	講師	(K-CIP)会计学演習 (K-CIP)教養科目演習 (公安職Ⅰ)※ (K-CIP)教養科目演習 (公安職Ⅱ)※ (K-CIP)教養科目演習 (行政職)※	兼任	講師	



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	若山 祐紀憲 (37) <平成31年4月> 修士(工学)
		数的処理Ⅰ 数的処理Ⅱ 数的処理Ⅲ
兼任	講師	平松 勇樹 (32) <平成31年4月> 学士(経済学)
		教養基礎答練Ⅰ※ 教養基礎答練Ⅱ※ (K-CIP) 教養科目演習 (公安職Ⅰ) ※ (K-CIP) 教養科目演習 (公安職Ⅱ) ※ (K-CIP) 教養科目演習 (行政職) ※ (K-CIP) 一次対策(直前模試) (K-CIP) 二次対策
兼任	講師	西嶋 久視 (42) <平成31年4月> 学士(法学)
		(K-CIP) 憲法演習 (K-CIP) 民法(総則、物 権)演習 (K-CIP) 民法(債権、親 族・相続)演習 (K-CIP) 行政法演習 (K-CIP) 労働法演習 (K-CIP) 刑法演習 (K-CIP) 専門科目演習 (行政職) ※ (K-CIP) 専門科目記述式 演習(行政職)
兼任	講師	柏木 士郎 (46) <平成31年4月> 修士(経済学)※
		ミクロ経済学 (K-CIP) ミクロ経済学演 習 (K-CIP) マクロ経済学演 習 (K-CIP) 財政学・経済事 情演習 (K-CIP) 専門科目演習 (行政職) ※
兼任	講師	郷原 義史 (38) <平成31年4月> 学士(理学)
		(K-CIP) SPI演習(行政職 Ⅰ) (K-CIP) SPI演習(行政職 Ⅱ)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	松ヶ下 剛士 (56) <平成31年4月> 高等学校卒
		人文・自然科学【基礎】 ※ 数的処理Ⅰ 数的処理Ⅱ
兼任	講師	若山 祐紀憲 (38) <平成31年4月> 修士(工学)
		数的処理Ⅲ
兼任	講師	平松 勇樹 (33) <平成31年4月> 学士(経済学)
		教養基礎答練Ⅰ※ 教養基礎答練Ⅱ※ (K-CIP) 教養科目演習 (公安職Ⅰ) ※ (K-CIP) 教養科目演習 (公安職Ⅱ) ※ (K-CIP) 教養科目演習 (行政職) ※ (K-CIP) 一次対策(直前模試) (K-CIP) 二次対策
兼任	講師	西嶋 久視 (43) <平成31年4月> 学士(法学)
		(K-CIP) 憲法演習 (K-CIP) 民法(総則、物 権)演習 (K-CIP) 民法(債権、親 族・相続)演習 (K-CIP) 行政法演習 (K-CIP) 労働法演習 (K-CIP) 刑法演習 (K-CIP) 専門科目演習 (行政職) ※ (K-CIP) 専門科目記述式 演習(行政職)
兼任	講師	柏木 士郎 (47) <平成31年4月> 修士(経済学)※
		ミクロ経済学 (K-CIP) ミクロ経済学演 習 (K-CIP) マクロ経済学演 習 (K-CIP) 財政学・経済事 情演習 (K-CIP) 専門科目演習 (行政職) ※
兼任	講師	郷原 義史 (39) <平成31年4月> 学士(理学)
		(K-CIP) SPI演習(行政職 Ⅰ) (K-CIP) SPI演習(行政職 Ⅱ)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	松ヶ下 剛士 (57) <平成31年4月> 高等学校卒
		人文・自然科学【基礎】 ※ 数的処理Ⅰ 数的処理Ⅱ 数的処理Ⅲ 教養基礎答練Ⅰ
兼任	講師	平松 勇樹 (34) <平成31年4月> 学士(経済学)
		(K-CIP) 教養科目演習 (公安職Ⅰ) ※ (K-CIP) 教養科目演習 (公安職Ⅱ) ※ (K-CIP) 教養科目演習 (行政職) ※ (K-CIP) 一次対策(直前模試) (K-CIP) 二次対策
兼任	講師	西嶋 久視 (44) <平成31年4月> 学士(法学)
		(K-CIP) 労働法演習 (K-CIP) 刑法演習 (K-CIP) 専門科目演習 (行政職) ※ (K-CIP) 専門科目記述式 演習(行政職)
兼任	講師	柏木 士郎 (48) <平成31年4月> 修士(経済学)※
		ミクロ経済学 (K-CIP) ミクロ経済学演 習 (K-CIP) マクロ経済学演 習 (K-CIP) 財政学・経済事 情演習 (K-CIP) 専門科目演習 (行政職) ※
兼任	講師	郷原 義史 (40) <平成31年4月> 学士(理学)
		(K-CIP) SPI演習(行政職 Ⅰ) (K-CIP) SPI演習(行政職 Ⅱ)
兼任	講師	河野 雄一 (39) <令和2年4月> 博士(法学)
		(K-CIP) 憲法演習 (K-CIP) 行政法演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	松ヶ下 剛士 (58) <平成31年4月> 高等学校卒
		人文・自然科学【基礎】 ※ 数的処理Ⅰ 数的処理Ⅱ 数的処理Ⅲ (K-CIP) 教養科目演習 (公安職Ⅰ) ※ (K-CIP) 教養科目演習 (公安職Ⅱ) ※
兼任	講師	平松 勇樹 (35) <平成31年4月> 学士(経済学)
		(K-CIP) 一次対策(直前模試) (K-CIP) 二次対策
兼任	講師	柏木 士郎 (49) <平成31年4月>修士(経済学)※
		ミクロ経済学 (K-CIP) ミクロ経済学演 習 (K-CIP) マクロ経済学演 習 (K-CIP) 財政学・経済事 情演習 (K-CIP) 専門科目演習 (行政職) ※

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
						兼任	講師	田上 善修 (57) <令和2年4月> 学士(経営学)	兼任	講師	田上 善修 (58) <令和2年4月> 学士(経営学)
								教養基礎答練Ⅱ			(K-GIP) 教養科目演習 (公安職Ⅰ) ※ 教養基礎答練Ⅰ (K-GIP) 教養科目演習 (公安職Ⅱ) ※
兼任	講師	安部 省吾 (51) <平成31年4月> 理学士	兼任	講師	安部 省吾 (52) <平成31年4月> 理学士	兼任	講師	安部 省吾 (53) <平成31年4月> 理学士	兼任	講師	安部 省吾 (54) <平成31年4月> 理学士
		キャリアコンサルティング Ⅰ キャリアコンサルティング Ⅲ キャリアコンサルティング 演習Ⅰ キャリアコンサルティング 演習Ⅳ			キャリアコンサルティング Ⅰ キャリアコンサルティング Ⅲ キャリアコンサルティング 演習Ⅰ キャリアコンサルティング 演習Ⅳ			キャリアコンサルティング Ⅰ キャリアコンサルティング Ⅲ キャリアコンサルティング 演習Ⅰ キャリアコンサルティング 演習Ⅳ			キャリアコンサルティング Ⅰ キャリアコンサルティング Ⅲ キャリアコンサルティング 演習Ⅰ キャリアコンサルティング 演習Ⅳ
兼任	講師	田中 邦博 (69) <平成31年4月> 博士(工学)	兼任	講師	田中 邦博 (70) <平成31年4月> 博士(工学)	兼任	講師	田中 邦博 (71) <平成31年4月> 博士(工学)	兼任	講師	田中 邦博 (72) <平成31年4月> 博士(工学)
		キャリアコンサルティング Ⅱ キャリアコンサルティング Ⅳ キャリアコンサルティング 演習Ⅱ			キャリアコンサルティング Ⅱ キャリアコンサルティング Ⅳ キャリアコンサルティング 演習Ⅱ			キャリアコンサルティング Ⅱ キャリアコンサルティング Ⅳ キャリアコンサルティング 演習Ⅱ			キャリアコンサルティング Ⅱ キャリアコンサルティング Ⅳ キャリアコンサルティング 演習Ⅱ
兼任	講師	長井 恵美 (53) <平成31年4月> 高等学校卒	兼任	講師	長井 恵美 (54) <平成31年4月> 高等学校卒	兼任	講師	長井 恵美 (55) <平成31年4月> 高等学校卒	兼任	講師	長井 恵美 (56) <平成31年4月> 高等学校卒
		キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ キャリアデザインⅢ キャリアコンサルティング Ⅱ キャリアコンサルティング Ⅳ キャリアコンサルティング 演習Ⅱ キャリアコンサルティング 演習Ⅲ			キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ キャリアデザインⅢ キャリアコンサルティング Ⅱ キャリアコンサルティング Ⅳ キャリアコンサルティング 演習Ⅱ キャリアコンサルティング 演習Ⅲ			キャリアデザインⅡ キャリアデザインⅢ キャリアコンサルティング Ⅱ キャリアコンサルティング Ⅳ キャリアコンサルティング 演習Ⅱ キャリアコンサルティング 演習Ⅲ			キャリアコンサルティング Ⅱ キャリアコンサルティング Ⅳ キャリアコンサルティング 演習Ⅱ キャリアコンサルティング 演習Ⅲ

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
  - ・ その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。
  - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
  - ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
  - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実(実)、兼任、兼任の順に記入してください。
  - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和元年度】

- ・時間割編成における授業科目担当者の追加「甘 長青」
- ・専任教員の育児休業による授業科目担当者の変更「大和（宮川）裕美子」
- ・専任教員の退職による担当者の変更「田中 雅子」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「山本 洋一」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「永松 美保」
- ・就任辞退に伴う授業科目担当者の変更「城戸 英敏」
- ・昇任に伴う職名の変更「中山 伸介」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「大川内 夏樹」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更及び保有学位等の変更「永次 健人」
- ・就任辞退に伴う授業科目担当者の変更「水井 雅彦」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「松崎 守利」
- ・就任辞退に伴う授業科目担当者の変更「櫻澤 葉子」
- ・就任辞退に伴う授業科目担当者の変更「大迫 正一」
- ・平成31年4月にスポーツ学部専任教員としての採用により、職名等の変更「内田 満」
- ・就任辞退に伴う授業科目担当者の変更「松尾 登史子」
- ・就任辞退に伴う授業科目担当者の変更「古澤 勝人」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「井手 靖子」
- ・就任辞退に伴う授業科目担当者の変更「浅田 正」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「森岡 章夫」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「林 秀彦」
- ・就任辞退に伴う授業科目担当者の変更「王 慶」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「呉 紅華」
- ・就任辞退に伴う授業科目担当者の変更「李 大年」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「崔 維卿」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「朴 明美」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「桂 林春」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「洪 鍾ヒ」
- ・就任辞退に伴う授業科目担当者の変更「Nitin Datar」
- ・就任辞退に伴う授業科目担当者の変更「中島 久代」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「市丸 直人」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「西内 久人」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「藤谷 順三」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「満生 洋子」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「巢山 優希」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「幣 亜由美」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「井料 佐紀子」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「玉置 悦子」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「佐藤 もも」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「平田 直子」
- ・平成31年4月に経済学部地域創造学科の特別客員教員としての採用により、職名の変更「小嶋 寿見子」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「前田 智成」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「島 一弘」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「橋本 武徳」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「松ヶ下 剛士」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「若山 祐紀憲」

【令和2年度】

- ・所属学部の都合による授業科目担当者の変更「西尾 恵里子」
- ・所属学部の都合による授業科目担当者の変更「西川 三恵子」
- ・所属学部の都合による授業科目担当者の変更「西山 巨章」
- ・所属学部の都合および専任教員退職に伴う担当者の変更「甘 長青」
- ・所属学部の都合により授業科目担当者の変更「林山 誠晴」
- ・兼任教員の退職による担当者の変更「尾上 百合加」
- ・所属学部の都合による授業科目担当者の変更および昇任に伴う職名の変更「堂野崎 融」
- ・専任教員の退職による担当者の変更「大塚 知昇」
- ・専任教員の退職による担当者の変更「田中 雅子」
- ・所属学部の都合による授業科目担当者の変更およびクラス数増による授業科目担当者の追加「木村 美奈子」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「山本 洋一」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「永松 美保」
- ・就任辞退に伴う授業科目担当者の変更「田中 雄二」
- ・就任辞退に伴う授業科目担当者の変更「田崎 権一」
- ・就任辞退に伴う授業科目担当者の変更「城戸 英敏」
- ・昇任に伴う職名の変更「中山 伸介」
- ・兼任教員の退職による担当者の変更「Daniel Droukis」
- ・所属学部の都合による授業科目担当者の変更「大川内 夏樹」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更およびクラス数増による授業科目担当者の追加「古浦 修子」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「鈴木 喬」
- ・兼任教員の退職による担当者の変更「永次 健人」
- ・クラス数増に伴う授業科目担当者の追加「水井 雅彦」
- ・兼任教員の退職による担当者の変更「松崎 守利」
- ・令和2年4月に経済学部専任教員としての採用により、職名の変更「辻 敏晴」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「黄 香玉」
- ・就任辞退に伴う授業科目担当者の変更「櫻澤 葉子」
- ・就任辞退に伴う授業科目担当者の変更「大迫 正一」
- ・平成31年4月にスポーツ学部専任教員としての採用により、職名等の変更「内田 満」
- ・就任辞退に伴う授業科目担当者の変更「鄭 俊如」
- ・就任辞退に伴う授業科目担当者の変更「松尾 登史子」
- ・就任辞退に伴う授業科目担当者の変更「古澤 勝人」
- ・就任辞退に伴う授業科目担当者の変更「井手 靖子」
- ・就任辞退に伴う授業科目担当者の変更「浅田 正」
- ・就任辞退に伴う授業科目担当者の変更「山下 真里」
- ・就任辞退に伴う授業科目担当者の変更「森岡 章夫」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「林 秀彦」
- ・就任辞退に伴う授業科目担当者の変更「王 慶」
- ・就任辞退に伴う授業科目担当者の変更「吳 紅華」
- ・就任辞退に伴う授業科目担当者の変更「李 大年」
- ・就任辞退に伴う授業科目担当者の変更「崔 維卿」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「朴 明美」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「桂 林春」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「洪 鍾ヒ」
- ・就任辞退に伴う授業科目担当者の変更「Nitin Datar」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「中島 久代」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「市丸 直人」
- ・就任辞退に伴う授業科目担当者の変更「西内 久人」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「藤谷 順三」
- ・就任辞退に伴う授業科目担当者の変更「満生 洋子」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「梶山 優希」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「幣 亜由美」
- ・専任教員の退職による担当者の変更「方 如偉」
- ・就任辞退に伴う授業科目担当者の変更「玉置 悦子」
- ・就任辞退に伴う授業科目担当者の変更「毛 榮」
- ・就任辞退に伴う授業科目担当者の変更「佐藤 もも」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「平田 直子」
- ・就任辞退に伴う授業科目担当者の変更「藪内 賢之」
- ・令和2年4月に経済学部専任教員としての採用により、職名等の変更「國崎 歩」
- ・平成31年4月に経済学部地域創造学科の特別客員教員としての採用により、職名の変更「小嶋 寿見子」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「後藤 太郎」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更およびクラス数増による授業科目担当者の追加「青山 優子」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「永末 温子」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「朱 風」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「福島 宙輝」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「細井 陽子」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「前田 知津子」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「吉田 幸」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「森田 司」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「石垣 恵一」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「村田 美和子」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「作元 裕也」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「シルバーマン・薫・リサ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「孫 菁璐」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「森竹 希望」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「木梨 安子」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「島浦 一博」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「張 玲」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「山本 敬子」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「高本 孝子」
- ・専任教員の退職による担当者の変更「沈 若冰」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「山内 美奈」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「久保 宏和」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「前田 恵美」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「村田 祐貴子」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「前田 智成」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「島 一弘」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「橋本 武徳」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「松ヶ下 剛士」
- ・就任辞退に伴う授業科目担当者の変更「若山 祐紀憲」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「平松 勇樹」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「西嶋 久樹」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「河野 雄一」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「田上 義修」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「長井 恵美」

【令和3年度】

- ・所属学部の場合による授業科目担当者の変更「西尾 恵里子」
- ・所属学部の場合による授業科目担当者の変更「西川 三恵子」
- ・就任辞任に伴う授業科目担当者の変更「西山 巨章」
- ・所属学部の場合および専任教員退職に伴う担当者の変更「甘 長青」
- ・所属学部の場合により授業科目担当者の変更「林山 誠晴」
- ・所属学部の場合による授業科目担当者の変更および昇任に伴う職名の変更「堂野崎 融」
- ・所属学部の場合による授業科目担当者の変更および職位の変更「大和(宮川) 裕美子」
- ・専任教員の退職による担当者の変更「大塚 知昇」
- ・専任教員の退職および時間割編成における担当者の変更「田中 雅子」
- ・所属学部の場合による授業科目担当者の変更およびクラス数増による授業科目担当者の追加「木村 美奈子」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「山本 洋一」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「永松 美保」
- ・就任辞任に伴う授業科目担当者の変更「田中 雄二」
- ・就任辞任に伴う授業科目担当者の変更「田崎 権一」
- ・就任辞任に伴う授業科目担当者の変更「城戸 英敬」
- ・昇任に伴う職名の変更「中山 伸介」
- ・兼任教員の退職による科目担当者の変更「Daniel Droukis」
- ・所属学部の場合による授業科目担当者の変更「大川内 夏樹」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更およびクラス増員による授業科目担当者の追加「古浦 修子」
- ・兼任教員の退職による担当者の変更「鈴木 喬」
- ・兼任教員の退職による担当者の変更「永次 健人」
- ・兼任担当の退職による担当者の変更「水井 雅彦」
- ・兼任教員の退職による担当者の変更「松崎 守利」
- ・令和3年4月に専任教員から兼任教員に変更および授業科目担当者の変更「辻 敏晴」
- ・就任辞任に伴う授業科目担当者の変更「黄 春玉」
- ・就任辞任に伴う授業科目担当者の変更「櫻澤 葉子」
- ・就任辞任に伴う授業科目担当者の変更「大迫 正一」
- ・就任辞任に伴う授業科目担当者の変更「内田 満」
- ・就任辞任に伴う授業科目担当者の変更「鄭 俊如」
- ・就任辞任に伴う授業科目担当者の変更「松尾 登史子」
- ・就任辞任に伴う授業科目担当者の変更「塩盛 俊明」
- ・就任辞任に伴う授業科目担当者の変更「古澤 勝人」
- ・就任辞任に伴う授業科目担当者の変更「井手 靖子」
- ・就任辞任に伴う授業科目担当者の変更「浅田 正」
- ・就任辞任に伴う授業科目担当者の変更「乗富 千代」
- ・就任辞任に伴う授業科目担当者の変更「山下 真里」
- ・就任辞任に伴う授業科目担当者の変更「森岡 章夫」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「林 秀彦」
- ・就任辞任に伴う授業科目担当者の変更「王 慶」
- ・就任辞任に伴う授業科目担当者の変更「呉 紅華」
- ・就任辞任に伴う授業科目担当者の変更「李 大年」
- ・就任辞任に伴う授業科目担当者の変更「崔 維卿」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「朴 明美」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「桂 林春」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「洪 鍾ヒ」
- ・就任辞任に伴う授業科目担当者の変更「Nitin Datar」
- ・就任辞任に伴う授業科目担当者の変更「中島 久代」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「市丸 直人」
- ・就任辞任に伴う授業科目担当者の変更「藤谷 順三」
- ・就任辞任に伴う授業科目担当者の変更「満生 洋子」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「巢山 優希」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「幣 亜由美」
- ・専任教員の退職による担当者の変更「方 如偉」
- ・就任辞任に伴う授業科目担当者の変更「玉置 悦子」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「毛 榮」
- ・就任辞任に伴う授業科目担当者の変更「佐藤 もも」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「平田 直子」
- ・就任辞任に伴う授業科目担当者の変更「藪内 賢之」
- ・就任辞任に伴う授業科目担当者の変更「尾上 博」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「後藤 浩士」
- ・就任辞任に伴う授業科目担当者の変更「篠原 さやか」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「宮本 昌典」
- ・令和2年4月に経済学部専任教員としての採用により、職名等の変更「國崎 歩」
- ・平成31年4月に経済学部地域創造学科の特別客員教員としての採用により、職名の変更「小嶋 寿見子」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「後藤 太郎」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更およびクラス数増による授業科目担当者の追加「青山 優子」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「永末 温子」
- ・就任辞任に伴う授業科目担当者の変更「朱 風」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「福島 宙輝」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「細井 陽子」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「前田 知津子」
- ・就任辞任に伴う授業科目担当者の変更「吉田 幸」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「森田 司」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「石垣 恵一」
- ・就任辞任に伴う授業科目担当者の変更「村田 美和子」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「作元 裕也」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「シルバーマン・薫・リサ」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「孫 菁路」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「森竹 希望」
- ・就任辞任に伴う授業科目担当者の変更「木梨 安子」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「島浦 一博」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「張 玲」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「山本 敬子」
- ・就任辞任に伴う授業科目担当者の変更「高本 孝子」
- ・専任教員の退職による担当者の変更「沈 若冰」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「山内 美奈」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「久保 宏和」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「内田 美津子」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「脇 崇晴」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「加藤 僚」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「城下 健太郎」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「森江 由美子」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「前屋敷 太郎」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「大場 健司」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「菅尾 暁」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「久岡 貴弘」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「武藤 克宏」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「顧 紅英」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「黒田 伸太郎」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「仁木 朝陽」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「善長 啓多」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「三角 徳之」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「高取 仙貴」

- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「河野 孝信」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「堀口 英則」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「塩谷 (相川) さやか」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「岩崎 靖」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「大町 侑平」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「二宮 愛理」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「澤田 和英」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「馬淵 和美」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「若林 宗男」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「中村 有希」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「小島 治幸」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「ドイル・シェーン」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「内丸 詩帆」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「前田 恵美」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「村田 祐貴子」
- ・就任辞退に伴う授業科目担当者の変更「前田 智成」
- ・就任辞退に伴う授業科目担当者の変更「島 一弘」
- ・就任辞退に伴う授業科目担当者の変更「橋本 武徳」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「松ヶ下 剛士」
- ・就任辞退に伴う授業科目担当者の変更「若山 祐紀憲」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「平松 勇樹」
- ・就任辞退に伴う授業科目担当者の変更「西嶋 久視」
- ・就任辞退に伴う授業科目担当者の変更「郷原 義史」
- ・就任辞退に伴う授業科目担当者の変更「河野 雄一」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「田上 義修」
- ・時間割編成における授業科目担当者の変更「長井 恵美」

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（ＡＣ教員審査）を受けてください。ＡＣ教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。
  - ・ 「専任教員採用等変更書（ＡＣ）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（令和元年度開設であれば平成30年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
10 名	5 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計(A)	助手(A')	教授	准教授	講師	助教	計(B)	助手(B')
6	3	4	0	13	0	5	5	3	0	13	0
(6)	(3)	(4)	0	(13)	0						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計(C)	助手(C')	教授	准教授	講師	助教	計(D)	助手(D')
5	5	3	0	13	0	5	5	3	0	13	0
[Δ1]	[2]	[Δ1]	[0]	[0]	[0]	[Δ1]	[2]	[Δ1]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。  
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。  
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）  
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(C)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
教授65 その他60 歳	0 名	1 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二重書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{13}{13} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{13} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
1	講師	大塚 知昇	H31.3	必修	福原学	①	H31.3一身上の都合により退職のため就任辞退（元）			
				必修	英語 I	①				
				必修	英語 II	①				
				選択	英語コミュニケーション I	①				
				選択	英語コミュニケーション II	①				
				必修	職業とコミュニケーション	①				
				必修	地域創造実習 I	①				
				必修	地域創造実習 II	①				
				必修	地域創造実習 III	①				
				必修	地域創造実習 IV	①				
				選択	地域創造実習 V	①				
				選択	地域創造実習 VI	①				
				選択	チャレンジ C	①				
				選択	チャレンジ D	①				
	選択	海外地域学研修	①							
	必修	地域創造ゼミナール VII	①							
合計 (D)						後任補充状況の集計 (E)				
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)			
1	人	必修	9	科目	必修	9	科目	必修	0	科目
		選択	7	科目	選択	7	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	16	科目	計	16	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。  
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。

「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。

- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
		該当なし								
合計 (F)						後任補充状況の集計 (G)				
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)			
0	人	必修		科目	必修		科目	必修		科目
		選択		科目	選択		科目	選択		科目
		自由		科目	自由		科目	自由		科目
		計		科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|



(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)				後任補充状況の集計 (E) + (G)					
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
1	人	必修	9 科目	必修	9 科目	必修	0	必修	0 科目
		選択	7 科目	選択	7 科目	選択	0	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0	自由	0 科目
		計	16 科目	計	16 科目	計	0	計	0 科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計 (D) + (F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画 (A)}} = \frac{1}{13} = \boxed{7.69} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 令和2年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

人

(注) ・ (3) - ①、(3) - ②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

(3) - ⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
2	教授	西山 巨章	必修	福原 宇	①	R3. 3定年退職のため就任辞退 (R3)			
			必修	職業とコミュニケーション	①				
			選択	地域協働論	①				
			選択	ソーシャルビジネス論	①				
			選択	地方自治体の財政	②				
			選択	地域リーダー育成演習	①				
			必修	地域創造実習Ⅰ	①				
			必修	地域創造実習Ⅱ	①				
			必修	地域創造実習Ⅲ	①				
			必修	地域創造実習Ⅳ	①				
			選択	地域創造実習Ⅴ	①				
			選択	地域創造実習Ⅵ	①				
			必修	地域創造ゼミナールⅦ	①				
合計				後任補充状況の集計					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
1	人	必修	7 科目	必修	7 科目	必修	0	必修	0 科目
		選択	6 科目	選択	5 科目	選択	1	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0	自由	0 科目
		計	13 科目	計	12 科目	計	1	計	0 科目

(注) ・ 定年により退職した全ての専任教員について記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び ( ) 書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する (している) 場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する (している) 場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

#### (4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

##### 「大学の所見」

専任講師1人の退職については、設置前年度末であったため、新たに専任講師を配置したことから、専任教員交代に係る学生への影響はなかった。このため、学生への周知は行っていない。

専任教授1名の退職については、新たに専門領域の専任講師を配置したことから学生への影響はないものと判断する。学生への周知は行っていない。

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

## 6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
認 可 時  (平成30年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (令和元年)	入学定員未充足の改善 に努めること。(経済 学部地域創造学科)	指摘事項 (改善)	継続的な教育研究活動並び に地道な募集活動の結果、 令和2年度、経済学部地域 創造学科は、入学定員を充 足した。
設置計画履行状況 調 査 時 (平成2年)	該当なし		

(注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
- ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
- ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

## 7 その他全般的事項

<経済学部 地域創造学科>

### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)

及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

### (2) 教員の資質の維持向上の方策(FD・SD活動含む)

① 実施体制

a 委員会の設置状況

大学設置基準第25条第3項に基づき、「九州共立大学ファカルティ・ディベロップメント(以下、「FD」という。)委員会規程」を制定し、組織的なFD活動を展開している。このFD委員会は、全学的組織として学長が指名する者を委員長とし、教育の質的向上・授業改善等に向けた諸施策の企画・立案、FDに係る研究会および講習会の企画・運営、学生による授業評価等の企画・実施・改善を担っている。

九州共立大学ファカルティ・ディベロップメント委員会規程(平成20年3月19日施行)

第1条 九州共立大学評議会規則(平成4年学園規則第2号)第8条に基づき、九州共立大学ファカルティ・ディベロップメント委員会(以下「FD委員会」という。)を置く。

第2条 FD委員会は、建学の精神及び教育理念・目的に立脚し、教育内容等の向上に資するため、組織的な研修及び研究を実施することを目的とする。

第3条 FD委員会は、前条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事項を審議する。

- (1) 教育の質的向上に向けた諸施策の企画、立案及び実施に関する事項
- (2) 研究会及び講習会の企画及び運営に関する事項
- (3) 学生による授業評価等の企画、実施及び改善に関する事項
- (4) その他必要と認められた事項

第4条 FD委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

- (1) 副学長
- (2) 各学部長
- (3) 研究科長
- (4) 教務部長
- (5) 共通教育センター所長
- (6) 事務局長
- (7) 学長が推薦する教育職員 若干名

2 前項に定める委員のほか、学長が必要と認められた職員を委員に加えることができる。

第5条 前条第1項第8号及び第2項に定める委員の任期は、学長が別に定める。

第6条 FD委員会に委員長を置き、学長が指名する者をもって充てる。

2 委員長は、必要に応じてFD委員会を招集する。

3 FD委員会の議長は、教務部長とし、FD委員会を運営する。

4 委員長に事故のあるときは、委員長があらかじめ指名した委員がその職務を代行する。

第7条 FD委員会は、委員の3分の2以上の出席がなければ開催することができない。

2 FD委員会の議事は、出席者の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

3 委員長は、必要に応じて、委員以外の職員の出席を求め、意見を聴くことができる。

第8条 FD委員会は、第3条の各号に掲げる事項を実施するために、必要に応じて小委員会を設置することができる。

2 小委員会の運用に関し必要な事項は、別に定める。

第9条 FD委員会の事務は、教務課において処理する。

附 則

この規程は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成20年5月19日から施行する。

附 則

この規程は、平成20年11月15日から施行する。

附 則

この規程は、平成22年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成23年5月17日から施行し、同年4月1日より適用する。

附 則

この規程は、平成25年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成30年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、令和2年4月1日から施行する。

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

第1回FD委員会開催予定：令和3年6月上旬（委員10名）

c 委員会の審議事項等

- ・ 教育の質的向上に向けた諸施策の企画、立案及び実施に関する事項
- ・ 研究会及び講習会の企画及び運営に関する事項
- ・ 学生による授業評価等の企画、実施及び改善に関する事項
- ・ その他必要と認められた事項

② 実施状況（各学部）

a 実施内容

- ・ FD・SD研修会（年2回開催）
- ・ 授業参観（年1回）
- ・ FDハンドブック作成
- ・ 授業改善報告書の作成

b 実施方法

- ・ FD研修会（年2回）

令和2年度のFD研修会については、新型コロナウイルス感染の拡大防止の観点から、例年9月に実施している第1回目の研修は見合わせ、令和3年3月12日（金）に「今年度の遠隔授業に係る学生アンケート結果の情報共有とUNIPAの利活用の実践紹介～令和3年度の授業運営に向けて～」をテーマに実施した。

- ・ SD研修会

教職員参加の大学全体のSD研修会を2回実施し、それぞれ、学長、法人事務局より講師を招いて講演方式で開催した。

・授業参観(年1回)

令和2年度の授業参観については、例年、前期または後期のいずれかの学期で最低1科目の参観を行い、参観報告書の作成と公開をしていたが、新型コロナウイルス感染の拡大防止の観点から実施を見合わせた。

・FDハンドブック作成

FDハンドブックは、教員の資質と能力向上にむけて、授業展開するにあたり留意すべき基本的な姿勢や考え方を示した授業実施に関するマニュアルであり、非常勤講師を含めた全教員に配布している。年々の活動の振り返りによる授業改善等の事例なども盛り込み、年々の内容等の充実等、改訂を重ねている。

・授業改善報告書の作成

授業評価アンケートの集計結果を踏まえて、アンケートを実施した全教員に「授業評価改善報告書」の提出を義務化し、次期の授業改善へフィードバックされる取り組みを行っている。令和2年度については、対面授業と遠隔授業との併用運用となったため、対面授業の科目を対象として実施した。

c 開催状況(教員の参加状況を含む)

・令和2年度FD・SD研修会(年3回開催)

令和2年6月30日(火) 11:00~12:00 全職員参加

令和2年9月4日(金) 13:30~15:30 全教職員参加

令和3年3月12日(金) 13:30~15:30 全教員参加

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

授業改善への取り組みの結果については、学生からの評価である授業評価アンケートの評価ポイントの平均値に現れるとの考えから、授業評価アンケートの評価結果の平均値4.0ポイント(満点は5.0ポイント)の目標を掲げ、学生満足度を向上するよう努めている。授業評価アンケート結果の評価ポイントの平均値を維持している

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

有 前期・後期年2回実施

b 教員や学生への公開状況、方法等

授業評価アンケートの集計結果は各教員に配布し、教務課で教員・学生が閲覧できるようにしている。

(注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。  
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

#### (4) 自己点検・評価等に関する事項

##### ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

本学が位置する北九州市は政令都市であるが、高い高齢化率および人口減少の問題を抱えており、これは同市に隣接する市町村を含めた地域全体の問題でもあり、地域産業の衰退、地域文化の希薄化等、解決すべき多くの課題を生み出ししている。

このような社会情勢の中で、大学等の高等教育機関に期待される役割は、地域貢献活動やボランティア活動にとどまらず、産学官連携等による地域に根差した実践的な教育・研究活動をとらして、地域振興や魅力ある街づくりを担うことのできる人材を養成することを経済学部地域創造学科設置の趣旨としている。さらに、同学科は、経済・経営学の科目を基盤に、地域創造に関する専門的知識を学び、PBL(Problem-Based Learning)やアクティブラーニング型の授業を重視した教育課程により、地域を構成する多様なステークホルダーと行動し地域社会の振興と発展に寄与できるより実践力を身に付けた人材の養成を目的としている。

今年度の入学者に対し、設置の趣旨・目的に沿った教育の実施に邁進する。

入学者の選抜については、適切に行っており、入学定員確保に向け、本学科の魅力をより強力に発信し、認知度の向上に努める。

##### ② 自己点検・評価報告書

###### a 公表（予定）時期

・令和4年3月 公表予定

###### b 公表方法

・大学ホームページ上に公開（令和4年3月末）

##### ③ 認証評価を受ける計画

・平成28年度に評価機関（日本高等教育評価機構）の評価を受けたため、7年以内に受審すべく学内で検討中

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

#### (5) 情報公表に関する事項

##### ○ 設置計画履行状況報告書（令和3年度）

a 公表予定の有無 [ 有 ・ 無 ]

《 a で「有」の場合 》

b 公表（予定）時期 [ 調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降 ]

c 公表方法 [ ウェブサイトへの掲載 その他 ( ) ]

《 a で公表「無」の場合 》

d 公表しない理由 [ ]

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト上に公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。



## 建築等設置計画変更書

平成31年度開設

九州共立大学 経済学部 地域創造学科		
建物区分	認可時の計画	変更計画
第一学舎	5,242.85㎡	0㎡
第二学舎	8,405.67㎡	0㎡
第二学舎(附属建物)(ポンプ室)	1.76㎡	0㎡
西第一学舎	9,956.12㎡	0㎡
西第一学舎裏トラクター車庫	17.10㎡	0㎡
西第一学舎(附属建物)(危険物貯蔵庫)	9.80㎡	0㎡
ウェイトリフティング練習場	220.91㎡	0㎡
グランド部室	357.72㎡	0㎡
サークル部室(更衣室)	601.88㎡	0㎡
学友会倉庫1	26.49㎡	0㎡
機械棟裏便所	22.05㎡	0㎡
葉草園管理棟	19.81㎡	0㎡
	<p>第一学舎、第二学舎、西第一学舎及び附属建物等については、老朽化のため取り壊し。深耕館を改修したため、支障はない。</p> <p>ウェイトリフティング練習場、グランド部室、サークル部室、学友会倉庫1及び機械棟裏便所については、老朽化のため取り壊し。深耕館(実験棟)を部室棟としての活用に変更したため、支障ない。</p> <p>葉草園管理棟については、老朽化のため取り壊し。既存の学部では利用していないため、支障はない。</p>	

(注) 1 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)

がある場合には、上記様式により提出してください。

ただし、面積の増加や建築計画と登記上の面積の誤差並びに建築計画が早まる場合には、この書類の提出は不要です。

2 面積が減少する場合及び校舎建て替えの場合には変更に係る図面及び新旧対照表を、建築計画の遅延の場合には工程表をそれぞれ添付してください。

3 校地の計画の変更が生じる場合には、「建築等設置計画変更書」を「校地面積変更書」に、「建物区分」欄を「団地の名称」に変更して提出してください。

# 九州共立大学学舎配置図



九州共立大学の建物面積に係る新旧対照表

新			旧	
建物名称	建物面積(m <sup>2</sup> )	備考	建物名称	建物面積(m <sup>2</sup> )
第一学舎	0	老朽化により解体	第一学舎	5,242.85
第二学舎	0	老朽化により解体	第二学舎	8,405.67
第二学舎(附属建物)(ポンプ室)	0	老朽化により解体	第二学舎(附属建物)(ポンプ室)	1.76
西第一学舎	0	老朽化により解体	西第一学舎	9,956.12
西第一学舎裏トラクター車庫	0	老朽化により解体	西第一学舎裏トラクター車庫	17.10
西第一学舎(附属建物)(危険物貯蔵庫)	0	老朽化により解体	西第一学舎(附属建物)(危険物貯蔵庫)	9.80
深耕館	16,116.55		深耕館	16,116.55
深耕館(附属建物)(機械室)	77.76		深耕館(附属建物)(機械室)	77.76
部室棟	4,100.73		深耕館(実験棟)	4,100.73
部室棟(附属建物)(機械室)	37.60		深耕館(実験棟)(附属建物)(機械室)	37.60
学思館	4,943.16		学思館	4,943.16
スポーツ学部A館	4,250.94		スポーツ学部A館	4,250.94
スポーツ学部B館	3,971.28		スポーツ学部B館	3,971.28
附属図書館	4,933.31		附属図書館	4,933.31
自由ヶ丘会館	6,221.87		自由ヶ丘会館	6,221.87
研究棟	663.76		研究棟	663.76
鶴鳴記念館	7,281.07		鶴鳴記念館	7,281.07
鶴鳴記念館(附属建物)(倉庫)	17.60		鶴鳴記念館(附属建物)(倉庫)	17.60
鶴鳴記念館(附属建物)(機械室)	17.60		鶴鳴記念館(附属建物)(機械室)	17.60
鶴鳴記念館発電室	15.75		鶴鳴記念館発電室	15.75
耕技館	4,212.98		耕技館	4,212.98
第2体育館	2,281.19		第2体育館	2,281.19
福原学園屋内公認プール	1,644.17		福原学園屋内公認プール	1,644.17
光武館	551.61		光武館	551.61
弓道場	94.40		弓道場	94.40
野球部倉庫	59.62		野球部倉庫	59.62
ウェイトリフティング練習場	0	老朽化により解体	ウェイトリフティング練習場	220.91
売店棟	292.45		売店棟	292.45
グラウンド部室	0	老朽化により解体	グラウンド部室	357.72
サークル部室(更衣室)	0	老朽化により解体	サークル部室(更衣室)	601.88
セミナーハウス	476.72		セミナーハウス	476.72
野球場	166.91		野球場	166.91
陸上競技場管理棟	81.08		陸上競技場管理棟	81.08
陸上競技場倉庫1	50.00		陸上競技場倉庫1	50.00
陸上競技場倉庫2	100.00		陸上競技場倉庫2	100.00
学友会倉庫1	0	老朽化により解体	学友会倉庫1	26.49
グラウンド屋外便所	70.07		グラウンド屋外便所	70.07
機械棟	708.43		機械棟	708.43
機械棟裏便所	0	老朽化により解体	機械棟裏便所	22.05
薬草園管理棟	0	老朽化により解体	薬草園管理棟	19.81
守衛室	9.00		守衛室	9.00
正門守衛室(新設)	11.42			